

図書100選

TOSHO
HYAKUSEN



中高生に
紹介したい本

もくじ	01
校長の言葉	04
図書課長の言葉	05

図書100選 (著者名五十音順)

著者名	書名	
ア 逢坂冬馬	同志少女よ、敵を撃て	06
阿川弘之	雲の墓標	07
芥川龍之介	羅生門 杜子春	08
安部公房	壁	09
有吉佐和子	恍惚の人	10
イ Mdn編集部/編	一度見たら忘れない奇跡の建物	11
石川啄木	一握の砂・悲しき玩具	12
カズオ・イシグロ	日の名残り	13
石黒弘親	2時間でおさらいできる戦国史	14
井伏鱒二	黒い雨	15
伊集院 静	ミチクサ先生 (上)(下)	16
デボラ・インストール	ロボット・イン・ザ・ガーデン	17
ウ 上野千鶴子	女の子はどう生きるか	18
上橋菜穂子	香君 (上)(下)	19
ジュール・ヴェルヌ	十五少年漂流記	20
内田 樹	困難な成熟	21
オ ジョージ・オーウェル	一九八四年	22
太田啓子	これからの男の子たちへ「男らしさ」から自由になるためのレッスン	23
岡田美智男	〈弱いロボット〉の思考 わたし・身体・コミュニケーション	24
緒方貞子	共に生きるということ	25
小川 糸	ライオンのおやつ	26
小川洋子	博士の愛した数式	27
小野不由美	風の万里黎明の空 (上)(下)	28
カ 梶井基次郎	檸檬	29
レイチェル・カーソン	センス・オブ・ワンダー	30
フランツ・カフカ	変身	31
ガフワラ	カカ・ムラド ナカムラのおじさん	32
アルベール・カミュ	異邦人	33
川井龍介	数奇な航海 私は第五福竜丸	34
川端康成	親友	35
キ 木村尚俊	北海道の歴史60話	36
銀色夏生	ひとりぐすきなあなたへ (1)(2)	37

ク	窪 美澄	夜に星を放つ	38
	アガサ・クリスティー	オリент急行の殺人	39
コ	小坂康之	さばの缶づめ、宇宙へいく 鯖街道を宇宙へつなげた高校生たち	40
	小林多喜二	蟹工船・党生活者	41
	近藤 滋	波紋と螺旋とフィボナッチ 数理のメガネで見えてくる生命の形の神秘	42
	紺野大地	脳と人工知能をつないだら、人間の能力はどこまで拡張できるのか	43
	斎藤茂吉	赤光	44
サ	斎藤泰弘	ダ・ヴィンチ絵画の謎	45
	佐々木マキ/絵	わたしが外人だったころ	46
	佐藤賢一	革命のライオン 小説フランス革命1	47
	佐藤雅彦	解さなくなる数学	48
	佐渡友陽一	動物園を考える 日本と世界の違いを超えて	49
	サーロー節子	光に向かって這っていき 核なき世界を追い求めて	50
	サン=テグジュペリ	The Little Prince	51
	シ	ウィリアム・シェイクスピア	ヴェニス商人
シ	汐見夏衛	あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。	53
	重松 清	答えは風のなか	54
	島崎藤村	破戒	55
	ス	杉本昌隆	弟子・藤井聡太の学び方
ロバート・ルイス・スティーヴンソン	ジーキル博士とハイド氏	57	
ソ	マーカス・デュ・ソートイ	素数の音楽	58
タ	星 新一/文	竹取物語	59
	ジェニファー・ダウドナ	CRISPR 究極の遺伝子編集技術の発見	60
	太宰 治	駆込み訴え	61
	チャールズ・ダーウィン	種の起源 (上)(下)	62
	谷口ジロー/絵	神々の山嶺 (1)~(5)	63
チ	アイリス・チュウ	Auオードリー・タン 天才IT相7つの顔	64
テ	アレクサンドル・デュマ	モンテ・クリスト伯 (上)(中)(下)	65
	寺田恵子	母と子と家族のためのいのちの授業	66
ド	コナン・ドイル	名探偵ホームズ踊る人形	67
	フォード・ミハイロヴィチ・ドストエフスキ	カラマーゾフの兄弟 (1)~(5)	68
ナ	中 勘助	銀の匙	69
	長田敏行	メンデルの軌跡を訪ねる旅	70
	中野京子	怖い絵 (1)~(3)	71
	なかむらち彖	グリーンツェンに散る桜 ドイツで伝染病と闘った日本人医師肥沼徳次のものがたり	72

ニ	西田亮介	ぶっちゃけ、誰が国を動かしているのか教えてください。	73
ハ	ジャン=バティスト・ド・バクスター	骨から見る生物の進化	74
	林 木林	二番目の患者	75
	原田マハ	暗幕のゲルニカ	76
	ラフカディオ・ハーン	雪女 夏の日の夢	77
ヒ	朝日新聞社	東日本大震災 報道写真全記録2011.3.11-4.11	78
フ	福岡伸一	生物と無生物のあいだ	79
	藤岡陽子	いつまでも白い羽根	80
	二井将光	生命を支えるATPエネルギー メカニズムから医療への応用まで	81
	ウルリヒ・フープ	箱舟に8時集合!	82
	アンネ・フランク	アンネの日記	83
	ブレイディみかこ	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	84
ベ	S・J・ベネット	エリザベス女王の事件簿 ウィンザー城の殺人	85
	ルース・ベネディクト	菊と刀	86
ホ	朝日文庫編集部/編	ポムポムプリンの『パンセ』	87
	本間健彦	「イチョウ精子発見」の検証 平瀬作五郎の生涯	88
ミ	ユージン・スミス	MINAMATA	89
	三島由紀夫	三島由紀夫レター教室	90
	水野敬也	夢をかなえるゾウ0	91
	湊 かなえ	リバーズ	92
	宮口幸治	ケーキの切れない非行少年たち	93
	宮沢賢治	新編 風の又三郎	94
	ム	村上春樹	羊をめぐる冒険 (上)(下)
モ	本川達雄	ゾウの時間ネズミの時間 サイズの生物学	96
	森 鷗外	渋江抽斎	97
	森谷明子	ジャポニスムふたたび	98
ヤ	山口 彊	ヒロシマ・ナガサキ二重被爆	99
	山小路子	ココ・シャネルの言葉	100
	山田宗樹	百年法 (上)(下)	101
	山本淳子	平安人の心で『源氏物語』を読む	102
ユ	ヴィクトール・ユゴー	レ・ミゼラブル (上)(下)	103
レ	レオ=レオニ	A color of his own じぶんだけのいろ	104

「本の魅力、図書館へGO！」

今まで、たくさんの本を読んできた。それこそ、様々な分野の本を、である。小説、ハードボイルド、ノンフィクションの書籍や専門である数学書や教育関連図書も。SFではドイツの作家達による世界最長のスペースオペラ＝ベリー・ローダンシリーズも長年愛読している（昭和46年7月に第1巻「大宇宙を継ぐ者」から日本語版がスタートし、令和5年2月に第682巻「都市間戦争」発行。現在は月2巻発刊ペースとなっている）。その他の作家では、村上春樹、沢木耕太郎、北方謙三、ロバート・B・パーカー一辺り。自然関連分野では星野道夫や田淵義雄、新田次郎の著作も波長が合い好きである。共通して云えることは「本」は期待を裏切らない、ということだ。それぞれに魅力があり、読めば必ず新しい発見や感動を味わうことができる。

考えてみると「感動し、心が動かされる」ということは、直接体験の中で生まれることが多い。肌に直接感じ体感することは、本を読んだり映画・TVで映像として観たりすることと比較して、それこそ心や身体に響きやすい。博物館や美術館、演劇等の舞台芸術鑑賞等の価値は正にそこにある。しかし、直接体験は極めて限定的で人生の限られた時間・空間の中で体感することはやはり限りがある。その点、間接体験は、たくさんの事、ものに触れることとして価値がある。その対象となる領域・分野は限りがなく、無尽蔵と云える。読書は、疑似体験ではあるが、その世界・フィールドへ導くことや価値を実感させ堪能することができる。直接体験へのガイド役も担うことも可能だ。読書は間接体験の主要な手段の一つと云える。

さて今回、2018年4月発行の『静学図書100選・図書館ガイド』を改訂の運びとなった。推薦本99冊も新たにリニューアルされた。皆さんの心の琴線に触れる本がきっと含まれていると思う。読書は、教養を深め感性を磨き、人間性を陶冶する素晴らしい源泉と云える。もう一度、読書の持つ意義と図書館の活用を考えたらどうだろう。静けさと清冽な雰囲気に入れ、その落ち着いた佇まいに癒やされ、安心できる空間と時間の醸成が図書館の魅力の真骨頂だと思う。電子媒体が世の中を席卷し、大学生の“読書量0”が話題となる現在、あえて「読書好き」「図書館好き」が一人でも増えて欲しいと思っている。皆さん、新しい本との出会いを大切に、「本」の魅力を堪能しよう。ぜひ図書館へGO!!

ようこそ静岡学園図書館へ

皆さんにとって、本とはどんな存在でしょうか。どんな気持ちのときに本を読んできましたか。うれしいとき、悲しいとき、落ち着きたいとき。気持ちが盛りあがったり、リラックスしたり、思いがけない悲しみを味わったり。いろんな読書の楽しみ方をしてきた人も、まだまだ本になじんでこなかった人もいるのではないのでしょうか。

本は、そのときの自分の気持ちによって、さまざまな形で対話してくれます。同じ本を読んでも、楽しい気持ちのときと落ち込んだ気持ちのときでは、小説の登場人物に抱く感情や、あらすじの解釈までも変わってきます。読書を楽しむのはもちろんのこと、中学生、高校生になって、友人関係に悩んだり勉強に疲れたりしたときや、今の自分や将来の自分について考えなくなったときに、自分と向き合うために図書館を活用してほしいと思っています。

静岡学園の図書館は、皆さんにとって、読書の世界を提供するのみならず、社会に出るために必要になるさまざまな情報の提供もしています。毎日の新聞だけでなく、過去の新聞のデータベースもありますし、さまざまな分野の雑誌を定期購読もしていますので、自分の興味があるテーマに沿って調べ、探究学習をすることができます。また、大学進学のための情報収集や小論文を書くために図書館を訪れ、本と対話をしてきた多くの先輩方もいました。自分が何になりたいか分からなかったり大学の進路に悩んだりしたとき、まずは本棚と向き合って、自分の興味の行き先を探ってみるのもよいかもしれません。

静岡学園の図書館は、生徒の皆さんに開かれた図書館です。ぜひ静岡学園の生徒の一員として、図書館に来て本と対話を重ね、自分自身を作り上げる糧としてください。

同志少女よ、敵を撃て

著者・編集者

逢坂冬馬 著

叢書・出版社

早川書房

発行年

2021年11月

請求記号

913.6 ア



独ソ戦が激化する1942年、モスクワの大学へ進学が決まっていた16歳の少女セルフイマが、目の前で殺された母の復讐のために狙撃兵となって戦う物語です。戦闘のリアルな描写に、セルフイマと共に戦っているような気持ちになります。

この作品は2022年2月、ロシアによるウクライナ軍事侵攻が始まった直後に2022年本屋大賞を受賞しました。物語の主要参考文献の一つである『戦争は女の顔をしていない』は、ノーベル文学賞受賞作家スヴェトラナ・アレクシエーヴィチによる戦争証言集です。併せて読んで、戦争において本当の「敵」とは何なのかを考えてみてください。

雲の墓標

著者・編集者

阿川弘之 著

叢書・出版社

新潮文庫 新潮社

発行年

2009年7月

請求記号

913.6 ア



「学徒出陣」という語を聞いたことがありますか。太平洋戦争末期、1943年(昭和18年)10月、東条内閣は戦局の悪化に伴い、それまで徴兵を延期されていた満20歳の文科系学生を徴兵し、陸海軍に入隊させました。京都大学で万葉集を学んでいた吉野次郎は、同年12月10日に大竹海兵団に入団後、土浦、出水、宇佐、百里原の航空隊を転属し、飛行作業をはじめとする教練を続けながら、戦況の厳しさや仲間の死を目の当たりにしていきます。特攻学徒がどのような日々を過ごし、自らの運命と死をどのように受け入れていったのか、その日記からつぶさに読み取ることができるでしょう。

羅生門 杜子春

著者・編集者

芥川龍之介 著

叢書・出版社

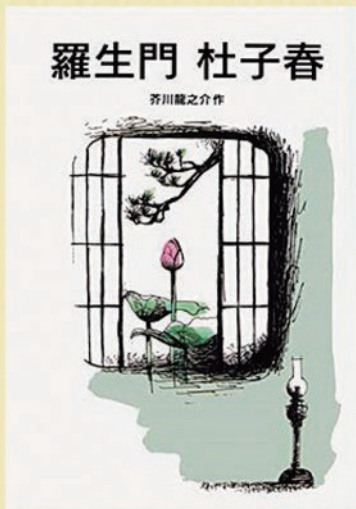
岩波少年文庫 岩波書店

発行年

2000年6月

請求記号

913.6 ア



「芥川龍之介」の名前は、中学の国語の授業で「トロッコ」を学んだ皆さんなら知っているでしょう。八才の主人公・良平の気持ち、トロッコをめぐる、好奇心・喜びから、不安・恐怖へと変化してゆく様子が描かれていましたね。この本には表題作の「杜子春」をはじめ、超人的な術を使うことのできる、仙人志願の青年の物語がいくつか収められています。どれも人間の心のうちにひそむ「欲」をテーマにしている、その心理劇が読みどころになっています。果たして青年は「仙人」になることができるでしょうか。意外な結末が待っています。この一冊を読んだ皆さんは、高校の国語の授業で、「羅生門」を学習する時に、深い「読み」にたどりつくでしょう。

壁

著者・編集者

安部公房 著

叢書・出版社

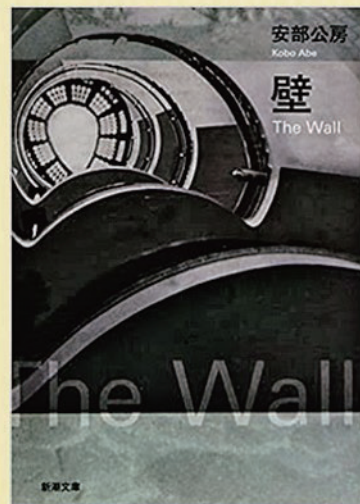
新潮文庫 新潮社

発行年

1993年2月

請求記号

913.6 ア



国語の教科書に載る文章の中で、安部公房の短編は人気が高い作品です。「鞆」「棒」「赤い繭」…よくわからないけど面白い。大半の生徒の感想ですが、これこそが彼の作品の魅力です。『壁』は、「壁」をモチーフにした6つの短編から成るオムニバス形式の作品です。名前を失い壁になってしまう青年「S・カルマ氏の犯罪」、あらゆるものが液化して壁を乗り越えていく「洪水」…読みやすいのは「魔法のチョーク」でしょう。貧しい画家のアルゴン君は、ある日部屋の中で見慣れない赤いチョークを見つけます。そのチョークで壁に絵を描くと…。

不条理な出来事が次々に起きるのに、不思議に乾いた明るさのある公房の世界を、ぜひ一度体験してみてください。

恍惚の人

著者・編集者

有吉佐和子 著

叢書・出版社

新潮文庫 新潮社

発行年

2003年2月

請求記号

913.6 ア



洗濯乾燥機と冷凍食品、週末の食事の作り置きで忙しい生活を回している共働き夫婦と息子。夫の母が亡くなり、父は認知症になっていることが判明するも、夫も夫の妹も当てにはならず、妻が介護を一手に担うことになる…。現代でもよくありそうな話ですが、この作品は1972年に発表されたものです。認知症の父は、夜間の徘徊や失禁、風呂で溺れたり肺炎になったりと周囲に大変な思いをさせる一方で、「夢見るようにうっとりとして生きる」「長寿という幸福の極地かもしれない」とも描かれます。五十年前には流行語にまでなった本作ですが、「老い」を巡る根本的な問題は、今も昔も変わりません。あなたは読んだらどのような感想を抱くでしょうか。

一度見たら忘れない奇跡の建物

異彩を放つ世界の名建築100

著者・編集者

MdN編集部 編

叢書・出版社

エムディエヌコーポレーション

発行年

2017年2月

請求記号

520.87 イ



建築物のデザインには、使いやすさを追求する工夫はもちろん、美しさを追求する建築家たちの願いも込められています。その一つ一つが都市を彩り、また、ランドマークとして都市を象徴します。シンガポール修学旅行では、ガーデンズ・バイ・ザ・ベイや、マリーナ・ベイ・サンズ、エスプラネード・シアターズ・オン・ザ・ベイなど、ぜひ直接訪ねて欲しいです。図書館のオススメとしては、ブラジル・リオデジャネイロ幻想図書館を挙げておきます。名だたる建築家の作品を探し、そういう「世界に開く窓」になる本です。建築家を目指している生徒、世界各地を旅してみたいと思っている生徒に、ぜひ一度、眺めて欲しい写真集です。

一握の砂・悲しき玩具

著者・編集者

石川啄木 著

叢書・出版社

新潮文庫 新潮社

発行年

2012年6月

請求記号

911.168 イ



友がみなわれよりえらく見ゆる日よ

花を買い来て

妻としたしむ

君たちには妻はいないから、こういうときはどうしますか？

ふるさとの訛なつかし

停車場の人ごみの中に

そを聴きにゆく

君たちもあと2,3年して、家から出ると、きっとこの気持ちがわかります。

啄木には実生活に追われ26歳で病死し、人生の目的をなしえなかった悲しみと諦観が漂いますが、それが後の人たちの共感を呼び続けている理由のような気がします。

日の名残り

著者・編集者

カズオ・
イシグロ 著

土屋政雄 訳

叢書又・出版社

早川書房

発行年

2018年4月

請求記号

933.7 イ



(ノーベル賞記念版)

学生時代、友人に本書を強く紹介された。本書が原書で出たばかりの頃。実際本書翻訳を手にとったのは約10年前であった。全霊を以て信じていたものが実は紛い物だとわかった時、寸も毫も疑うことなく信じていた自分という存在が実は認めたくない哀れで恥ずかしい自分であることを認識した時、決して戻れぬ人生の岐路という橋を迷いなく渡ってしまい二度と戻れぬ地点にまで歩いてきてしまった時。次に向かう時。哀しく静かに切なく流れた涙に決意を込めて。夕方が1日で1番いい時間だ。

2時間でおさらいできる戦国史

著者・編集者

石黒拡親 著

叢書・出版社

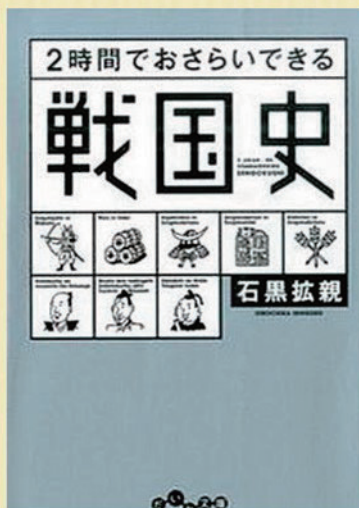
だいわ文庫 大和書房

発行年

2019年12月

請求記号

210.47 イ



日本の戦国時代についてよく知っている……そんな人に、「2時間でおさらいできる戦国史」はお薦めです。

1584年の小牧長久手の戦いについて、近年の研究では「関が原合戦に遅れた旗本たちが、自分の実績をアピールするため、戦果を誇張した」と考えられています。つまり、広く知られている事実は大げさに伝えられ誤っている可能性もあるのです。

この本にはこういった新しい研究結果も含め、有名な戦いから村落支配の仕組みまで幅広く分かりやすく書いてあります。読めば様々な知識もつながり、新書・専門書・論文集などもっと専門的な大学レベルの本も読みやすくなるでしょう。

戦国時代が大好き、という人は是非手に取ってみてください。

黒い雨

著者・編集者

井伏鱒二 著

叢書・出版社

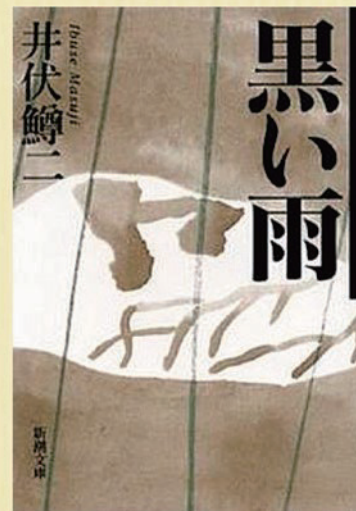
新潮文庫 新潮社

発行年

2003年5月

請求記号

913.6 イ



“黒い雨”を体験した人はもちろん、そのことを知っている人はもう少なくなってしまうのではないのでしょうか。原爆を投下された広島…この街に降った放射能の雨。この雨にうたれただけで原爆病に蝕まれていく女性の悲劇を、その日常生活の中に描き、文学として昇華させた物語です。私たち日本人が、決して忘れてはいけないことの一つを、静かにしみいるように、しかし強く訴えかけてくる作品です。今村昌平監督、田中好子主演の同名映画で知っている人もいるでしょう。「体の中で、戦争は続いている」という言葉が思い出されます。

ミチクサ先生 (上)(下)

著者・編集者

伊集院静 著

叢書・出版社

講談社

発行年

2021年11月

請求記号

913.6 イ



明治の文豪・夏目漱石について、肩肘を張らずに読める作品です。生い立ちから少年・青年期の悩み、留学・結婚・就職や作家活動について、それぞれ明瞭かつ簡潔に、読みやすく書かれています。

『坊っちゃん』『吾輩は猫である』などの作品を読んだことがあったり、『三四郎』『門』は大学入試でも出題されているので、いずれ出会ったりするかもしれません。

名前は知っていても……、作品は読んだことがあっても……、と作家本人を知ることはなかなかない場合もあります。夏目漱石は作家研究が詳しくされているので、人物像に迫るのもおもしろいでしょう。

ロボット・イン・ザ・ガーデン

著者・編集者

デボラ・
インストール 著

原 葉子 訳

叢書・出版社

小学館

発行年

2016年6月

請求記号

933.7 イ



気に入らないことがあれば「やだ。」、楽しいことがあれば「もう一回。」と言い、わからなければ「何で?」としつこく聞く。それがタング。まるで子供のようだが、実はロボット。見た目は旧型だが、もしかすると高度なプログラムに支えられている……のかもしれない?タングは、ある日、ベンの子供の家の庭にいた。その後、すっかり居候になっている。ベンは、ある悲しみから立ち直れずにいて、妻からは捨てられる直前。タングが心配そうに見ているが、夫婦の関係はどうなることやら。そして、タングは、どこから来たのか。誰に作られたのか。ベンは、タングの作り主を探す旅に出る。好奇心旺盛なタングと一緒に。

女の子はどう生きるか

教えて、上野先生！

著者・編集者

上野千鶴子 著

叢書・出版社

岩波ジュニア新書 岩波書店

発行年

2021年1月

請求記号

367.2 ウ



本書は、日本における女性学の創始者であり、ジェンダーやフェミニズム研究の第一人者として今なお疾走されているなかで、令和4年度の開校記念式典においては、「君たちを待っているのはどんな世界か～もう、お父さん、お母さんのようには生きられない～」と題し、私たちに語りかけてくださった上野千鶴子氏の新書になります。

学校生活や大学受験、就職や結婚、出産や子育てといった節目において、女性がぶつかっている50個ほどの「もやもや」に対し答えるというQ&A形式をとりながら、日本の社会が抱える歪みを告発する上野流の「世直し」であると同時に、上野先輩から後輩としての若い女性に向けて元気潑刺に贈られる「エール」となっています。是非、手にとってみてください。

香君 (上)(下)

著者・編集者

上橋菜穂子 著

叢書・出版社

文芸春秋

発行年

2022年3月

請求記号

913.6 ウ



植物が発する声が聞こえたら……。

私たちは日常、人間同士でしかコミュニケーションをとっていない。動物とはとれている気もするが、確実に意思を伝達する「声」を聞く人はなかなかいないだろう。この作品では植物の「声」を聞く主人公の、命がけの冒険が描かれている。

ウマール帝国はオアレ稲を栽培することで国を発展させてきたが、その稲が虫害にあう。その昔奇跡の稲、オアレ稲は活神(いきがみ)「香君」とともにやってきた。歴史をたどり、国の成り立ちを見つめ直すと、いろいろな問題が見えてくる。危機に際した人々の行動から、多くのことが学べる。この物語には悪人はいない。対立し合う者がいても、それぞれの信念があり、立場によって見えるものが違うのだと気付かされる。

何か一つに頼り切ると、それが倒れたときにどうにもなくなって右往左往してしまう。今回は稲のことが書かれていたが、様々なものに置き換えて考えられると思う。楽しくもあり、怖くもある作品である。

十五少年漂流記

著者・編集者

ジュール・
ヴェルヌ 著

椎名 誠,
渡辺 葉 訳

叢書・出版社

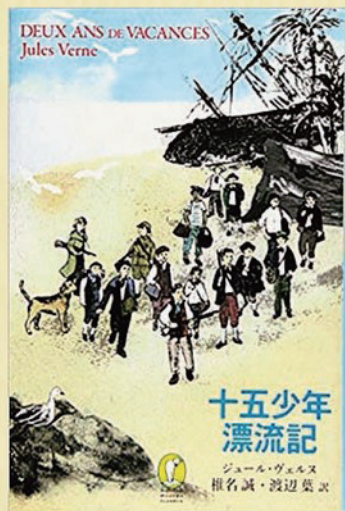
新潮社

発行年

2015年8月

請求記号

953.6 ウ



下は8才、上は15才の少年たちが無人島で2年間生き抜けるか。

1888年の作品。現代とは大きく違う中で、困難を乗り越える様子は、大人になって何回読んでも最後までワクワクする。それは、衝突を繰り返しながらも互いに力を合わせてきた少年たちの成長があったからだ。チームワークの大切さ、知性、思いやり、勇気、忍耐力など人間にとって何が大切かを深く考えさせられる一冊だ。

もし自分がこのような状況に陥った時、はたしてできるだろうかーと、考えてみるのもいいだろう。

困難な成熟

著者・編集者

内田 樹 著

叢書・出版社

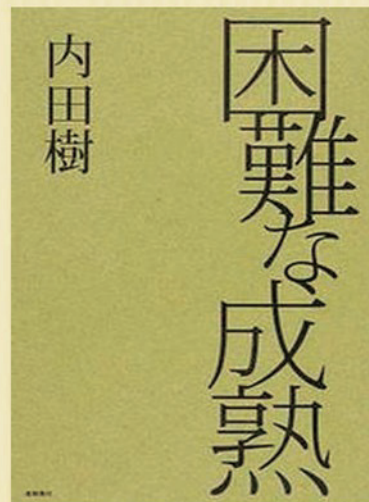
夜間飛行

発行年

2017年11月

請求記号

159 ウ



本学園の教育目標に「真のエリート・リーダーの育成」があります。私自身、「真のエリート・リーダー」像としての漠然としたイメージを持っていますが、では「どうしたら『真のエリート・リーダー』になれるか」と問われると、はっきりとは答えられません。それは、「どうしたら『大人』になれるか」「どうしたら自分が『成熟』した人間と言えるか」という問いと本質的に似ているからだと思います。本書では「いつの間にか身についた経験知・実践知の厚みや深み」を「成熟」と表しています。本書を読むことによって必ず「大人」になれるとは言いきれませんが、一つの「経験知・実践知」になることは間違いありません。

一九八四年

著者・編集者

ジョージ・
オーウェル 著
高橋和久 訳

叢書・出版社

ハヤカワepi文庫 早川書房

発行年

2009年7月

請求記号

933.7 オ



1949年刊行の本作は、全体主義的ディストピアと化した1984年の世界を描きます。「テレスクリーン(監視装置)」で得体の知れない「ビッグ・ブラザー(統治者?)」に管理され、逸脱した行為があれば「シンクポール(思想警察)」に捕まり、「ニュースピーク(単純化した言葉)」で言語は統制されて、「ダブルシンク」によって矛盾を矛盾と認識できない思考回路を植えつけられ、あらゆる疑問は封じられる。国家行政は「真理省」や「愛情省」によって執り行われる。そんな世の中に、主人公ウィンストンは敢然と立ち向かう、のであればよいのですが…

昔の古臭いSFだろ?と訝る人は本書をぜひ手に取ってみてください。いま我われの暮らす日本社会にもどこか通じる気味の悪さが緻密に映し出されています。作品の持つ想像力や洞察力は全く古びていません。

これからの男の子たちへ

「男らしさ」から自由になるためのレッスン

著者・編集者

太田啓子 著

叢書・出版社

大月書店

発行年

2020年8月

請求記号

367.5 オ



筆者の太田さんは、離婚事件を扱う件数が多い弁護士として、セクシャルハラスメントや性暴力被害にあった方の代理人などを務める経験を通し、頑なな性差別意識を持つ多くの男性に触れる中で、彼らの意識もまた、かつてボーヴォワールが「人は女に生まれるのではない、女になるのだ」と見抜いた社会的構造により、「刷り込まれた結果」なのではないかという認識に至りました。

執筆当時、完全ワンオペ育児歴8年になる、小学生6年生と3年生の二人の男の子を育てるシングルマザーとして、子どもたちの周囲から様々なルートを辿り注ぎ込まれる「男らしさ／女らしさ」から彼らをいかに解放し、彼らがこれから出会う大切な人々と「自分らしさ」を表出し感受し合う関係を築く為に必要な素地として必要になるであろうことをまとめた本になります。

上野千鶴子氏の『女の子はどう生きるか』と合わせて読むことで、読後、新たな視座が見開かれるものと確信しています。

〈弱いロボット〉の思考

わたし・身体・コミュニケーション

著者・編集者

岡田美智男 著

叢書・出版社

講談社新書 講談社

発行年

2017年6月

請求記号

548.3 オ



ロボットとは、プログラム通り正確に忠実に動くもの、そんなイメージを持つのが普通でしょう。筆者は、その愚直さの中に、頼りなさや不完全さを見出し、そこに一つの本質を見出しました。

筆者は、ロボットにそういうエラーの要素、不完全さや余白といった要素を認めることが必要で、そこにこそ可能性があるかと主張しています。私たち人間も、寄り道のない人生の方が稀で、トライ&エラーの積み重ねの末、結果として何かを掴むことの方が多いのではないのでしょうか。最初からフルスペックの完成形を目指すより、不完全ながら周囲との関係の中で目的を実現していく「弱い」ロボットの姿に、なぜか人間としてのあり方を連想するのは面白い観点です。

共に生きるということ

be humane

著者・編集者

緒方貞子 著

叢書・出版社

PHP研究所

発行年

2013年12月

請求記号

289.1 オ



日本人女性初、アジア人で且つ学者で始めて国連難民高等弁務官になった緒方貞子氏に、NHKがインタビューした番組を元に原稿を構成し単行本化されたものである。1927年東京生まれ、曾祖父は犬飼毅、五・一五事件で海軍青年将校の反乱によって殺害された内閣総理大臣である。

彼女が国連難民高等弁務官になったのは1991年、就任と前後してイラクで湾岸戦争が勃発、多くの難民が発生することになった。イラクは米国を中心とする多国籍軍に敗れたが、その時政権に抑圧されていたクルド人勢力が武装蜂起した。しかしフセイン政権によって鎮圧され、180万人ものクルド人達が国外に逃れようとイランやトルコの国境を目指した。140万人は国外に脱出できたが、40万人は雪に覆われた国境地帯で戻ることでもできず飢えと寒さを凌いでいた。UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)は「難民」の定義を「国外に逃れた人々」としていたが、この時緒方氏が下した決断とは？

このインタビューは2011年に収録されたが、2022年の現在でも国際政治や君たちの未来について多くの示唆に富んでいる本である。

ライオンのおやつ

著者・編集者

小川 糸 著

叢書・出版社

ポプラ社

発行年

2019年10月

請求記号

913.6 オ



「海野雫様 前略、ごめんくださいませ。基本的に生活に必要な物(寝具やコップ、歯ブラシなど)はこちらで用意がございますが、…そ
れでは道中、お気をつけていらしてくださいませ。…」

ライオンの家 代表 マドンナより〴

主人公の雫は、癌を患い余命宣告を受け、瀬戸内海のレモン島にあるホスピス・ライオンの家に行くことを選んだ。澄んだ空気と穏やかな景色は、雫の心と体を安堵させてくれた。毎週日曜日には、入居者が人生で記憶に残ったもう一度食べたいおやつをリクエストできる「おやつの日」がある。食(おやつ)を通して命と向き合うことが病や死への恐怖や不安を和らげてくれる。穏やかに死を迎えるためのターミナルケア(終末期医療)を考える物語。

博士の愛した数式

著者・編集者

小川洋子 著

叢書・出版社

新潮社

発行年

2005年12月

請求記号

913.6 オ



家政婦の「私」は、数論を専門とする元大学教授「博士」のもとに派遣されます。博士は交通事故のために記憶能力を失い、現在のことは80分しか覚えておくことが出来ません。子ども好きな博士は「私」の息子(十歳)を可愛がり、「ルート」とあだ名を付けます。博士は往年のプロ野球選手・江夏豊のファンで(1975年で記憶の途切れている博士にとって、江夏は現役投手)、三人は数学と野球の話題を通じて交流を深めていきます。博士の話を知ると、「友愛数でも双子素数でも」「イメージが鮮やかに沸き上がり、その中で数学が抱擁を交わしていたり、おそろいの洋服を着て手をつないで立っていたりする」のです。博士の数学センスは「ルート」に受け継がれ、成長した彼は数学教師になります。数学嫌いな人も数学好きになり、野球好きな人にも楽しめる長編小説です。

風の万里黎明の空 (上)(下)

著者・編集者

小野不由美 著

叢書・出版社

新潮文庫 新潮社

発行年

2013年4月

請求記号

913.6 オ



この作品は、十二国記シリーズ第4作目である。舞台は地球と隣り合う異世界。そこには十二の国が存在し、十二の王と十二の麒麟がいた。麒麟は天の意思を受け王を選び、王は不老不死の存在となり天の定めた決まりに従って統治をおこなう。この世界には「蝕(しょく)」と呼ばれる天災が存在しており、この世界に生まれるはずではなかった人々が流されてくることがあった。本作品では、そんな人々や国王、官吏、国の民などさまざまな立場の人々にスポットライトを当てながら、それぞれの苦悩や人生が描かれている。羨望嫉妬の行きつく先とは一。

檸檬

著者・編集者

梶井基次郎 著

叢書・出版社

ハルキ文庫 角川春樹事務所

発行年

2011年4月

請求記号

913.6 カ



誰でもきっと、本を読みながらその中の景色を見たことがあると思います。その景色を見るのが好きな人におすすめなのがこのお話です。この話は十ページにも満たない超短編でありながら、読後に世界が変わるほどの香りや色を秘めています。主人公は肺病を患っていて、憂鬱な気分を持って余しながら街を歩いています。そんな彼が檸檬を手にして…。内容としてはこのような感じで、奇想天外な事件が起こるわけではありません。まっすぐで心地よい言葉で表される景色と息苦しくなるほどの美しさに溢れる話です。唯一無二で目が眩むような世界を、見てみたくはありませんか？

センス・オブ・ワンダー

著者・編集者

レイチェル・
カーソン 著

上遠恵子 訳
川内倫子 写真

叢書・出版社

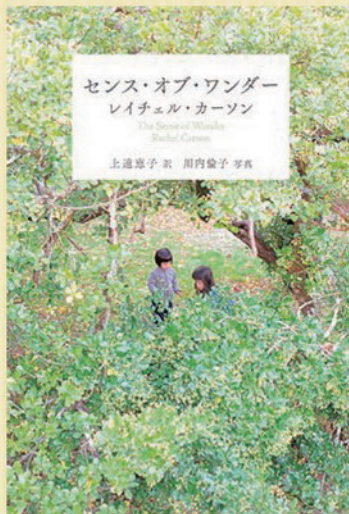
新潮文庫 新潮社

発行年

2021年9月

請求記号

519 カ



自然環境と生態系を守ることの大切さを、世界の人々に示してくれた20世紀の名著の一つ『沈黙の春』の著者が最晩年に書いた本です。前者が科学の目で問題を提起した書であるのに対し、こちらは自然の美しさや生命の輝きと不思議さに対する感動を著者がやさしく語りかけてくれた本です。

私がこの本を知ったのは大人になってからでしたが、それからは読み返すたびにすばらしい光景がこころの中にあらわれてきます。いつか一度は読んでほしいと思う本です。

変身

著者・編集者

フランツ・
カフカ 著

高橋義孝 訳

叢書・出版社

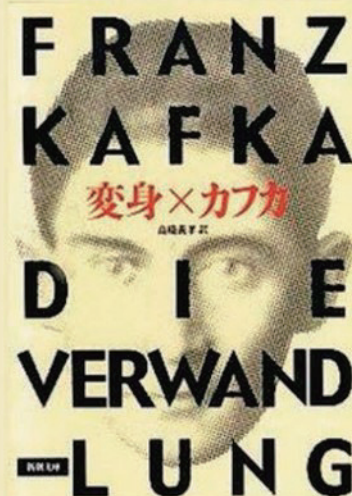
新潮文庫 新潮社

発行年

2011年4月

請求記号

943.7 カ



「ある朝、グレゴール・ザムザがなにか気がかりな夢から目をさますと、自分が寝床の中で一匹の巨大な毒虫に変わっているのを発見した。」

この印象的な一文で物語は始まります。ザムザがなぜ虫に変身したのか、その理由は一切語られていません。ザムザの不幸に反して家族はいきいきと元気になっていきます。どうして？家族の絆は？平凡な保険局員であったカフカは極めて象徴的な手法で日常に潜む不条理性を描き出します。今のあなたにとってカフカの巨大な虫は何を意味していると思いますか？

カカ・ムラドーナカムラのおじさん

著者・編集者

ガフワラ 原作
さだまさし 訳・文

叢書・出版社
双葉社

発行年
2020年12月

請求記号
289.1 ガ



2019年12月「ナカムラのおじさん」である中村哲医師はアフガニスタンで銃に撃たれて亡くなりました。この本は、35年間にわたり、アフガニスタンとパキスタンで病気や水不足に苦しむ人々を助けた中村医師の功績を後世に語り継ぐために、アフガニスタンで出版された2冊の絵本をまとめたものです。P.34とP.35の写真を見てください。「死の谷」と呼ばれた砂漠が、中村医師と現地の人々が作った用水路のおかげで、緑あふれる土地に変わっていることが証明されています。そして農業ができるようになった土地では、兵士をやめる人が増えました。中村医師の行動は水も健康も平和ももたらしました。彼はいつもこう言っていたそうです。"Just do it(行動あるのみ)!"中村医師のことをぜひ知ってください。

異邦人

著者・編集者

アルベール・カミュ 著
窪田啓作 訳

叢書・出版社
新潮文庫 新潮社

発行年
1995年6月

請求記号
953.7 カ



この本の主人公ムルソーは主人公という性格ではないように思えます。通常本を読んでいる時、主人公と読者の間に共通点が多いほど没頭して読むことができると思いますが、ムルソーと私たちに共通点があってはいけない気さえます。彼は母が死んだ翌日、海へ行き女性と関係を結びます。そして自分と深い関係があったわけでもない人を殺します。その時彼は全く驚いたり困ったりはせず、淡々としているのです。その淡々とした一人称視点で語られる情景はまるでムルソーになって彼の世界を覗くような気分させられます。謎の多い彼をどう解釈するかは読者の自由です。彼は狂人か常人か。この本を読んだ後どう思うのか気になりませんか？

数奇な航海 私は第五福龍丸

著者・編集者

川井龍介 著

叢書・出版社

旬報社

発行年

2022年8月

請求記号

319.8 カ



「第五福龍丸」という船を知っていますか？

1954年3月1日、静岡県の焼津漁港を出港し、太平洋のマーシャル諸島の海域でアメリカの水爆実験に遭遇した船です。帰港後、乗組員23人は全員「急性放射能症」と診断され、約半年後に無線長の久保山愛吉さんが亡くなりました。また、この時水揚げされたマグロや同じように操業していた他の船も放射能に汚染され、この水爆実験による被爆被害は、「ビキニ事件」として知られています。

これまでも、第五福龍丸の被爆について、絵画や映画、音楽といった様々な分野で、語り継がれてきましたが、この本はこの「船」自身が、自らの被爆体験や、その後再利用され1976年に「東京都立第五福龍丸展示館」に保存されるまでの船の生涯を語っています。船は人間世界をどのように見ていたのでしょうか。船の声を聴いてください。

「ビキニ事件」については、岩波ブックレット『第五福龍丸』で詳しく知ることができます。

親友

著者・編集者

川端康成 著

叢書・出版社

小学館

発行年

2015年12月

請求記号

913.6 カ



ノーベル賞作家の川端康成の代表作は「雪国」、「伊豆の踊子」ですが、その川端が昭和29年、雑誌「女学生の友」に少女小説『親友』を掲載しました。新制中学1年生の2人の少女、かすみとめぐみに起こる日常の出来事や友情は、デジタル社会に暮らしている私たちからみると話の流れや会話文に昭和の時代を感じます。60年ぶりに復刊されたこの少女小説は、玉井徳太郎の美しい挿絵とともに忘れかけていた家族愛や友情について問いかけてくれています。ゆっくり読んで味わって欲しい作品です。

北海道の歴史60話

著者・編集者

木村尚俊 ほか編

叢書・出版社

三省堂

発行年

1996年3月

請求記号

211 キ



2021年3月12日、日本テレビの番組『スッキリ』にて、アイヌについて放送した際に男性タレントが「あ、犬」とコメントする事件が起きた。言うまでもなく「アイヌ」の言葉とかけたものである。アイヌ民族は長い歴史の中で差別を受けてきた。その差別のなかで、まさに「あ、犬がいる」「犬が来た」などの表現が使われてきたのである。日本テレビはその後すぐに謝罪し、お詫びの番組も放送したが、「幼い頃の嫌な記憶を思い出して、つらい」などの言葉がアイヌの人々から聞かれたという。

のちの調査で、制作した番組スタッフにアイヌ民族や差別問題への知識や理解が欠けていたことが明らかになった。もちろん、彼らに差別をする意図はなかったであろう。それでも知識がないゆえに差別をしてしまうことは、もはや21世紀の社会では許されないのではないだろうか。

ひとりが好きなあなたへ (1)(2)

著者・編集者

銀色夏生 著

叢書・出版社

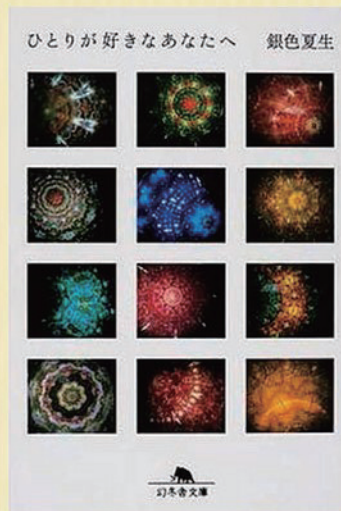
幻冬舎文庫 幻冬舎

発行年

2011年4月

請求記号

911.56 ギ



これは、手紙です。宛先は、「ひとりが好きなあなた」です。とても自由な手紙です。例えば「だれにでもいい顔をする人はだれからも距離をおいている」と書いてあります。あなたは、他人から距離をおいて、ひとりになることがありますか。自分はひとりが好きかも、と思ったことがありますか。そのようなあなた、自分に宛てた手紙を書いてみませんか。どのように書くか、ですって？この本がお手本です。まずは読んでみてください。その後は、あなたの番。思いついたことを、ひたすら書いてください。ルールはありません。楽しいですよ。その手紙は、間違いなく、あなたを勇気づけてくれる特別なものになるはずです。

夜に星を放つ

著者・編集者

窪美澄 著

叢書・出版社

文藝春秋

発行年

2022年5月

請求記号

913.6 ク



第167回直木賞受賞作品です。直木賞は、芥川賞と並んで年に2回発表され、新進・中堅作家によるエンターテインメント作品の長編小説もしくは短編集に与えられる賞です。

本作は、5編の短編集で、転校していじめを受けている女子中学生のもとに、亡くなった母親が現われる「真珠星スピカ」や、父と再婚相手の間で、実母にも気を遣う小学生想くんの優しい心情を描いた「星の随に」は、切ないけれど、読後は明るい希望をじんわり感じることができるお話です。全編を通して、大切なものは、見えなくても星のようにいつもそこにあって黙って見守ってくれていると感じさせてくれます。直木賞受賞作とはどんな作品か、味わってみてください。

オリエント急行の殺人

著者・編集者

アガサ・クリスティー 著

山本やよい 訳

叢書・出版社

ハヤカワ文庫 早川書房

発行年

2003年10月

請求記号

933.7 ク



雪の欧州を横断する豪華寝台列車オリエント急行で、アメリカ人大富豪が殺された。乗り合わせたのはロシアの公爵夫人やハンガリーの大使夫婦、イギリス人の大佐やアメリカ人の女性、イタリア人の車販売者など、様々な国と身分の十二人の客とフランス人の車掌。全員にアリバイがあり、外部から犯人の侵入を示唆する証拠も揃っている。しかし「灰色の脳細胞」を持つ名探偵ポアロが、彼らの証言から謎を解き、この殺人事件と過去の悲しい事件との関わりを明らかにしていく。犯人が分かったとき、推理小説としては型破りなその手法にきっと驚かされるだろう。ちなみに1974年と2017年、どちらもその時代の名優たちによって映画化されており、こちらもお勧めだ。

さばの缶づめ、宇宙へいく

鯖街道を宇宙へつなげた高校生たち

著者・編集者

小坂康之、
林 公代 共著

叢書・出版社

イースト・プレス

発行年

2022年1月

請求記号

667.9 コ



「おいしい。これは大変優秀。汁が出てきません!」2020年11月、宇宙飛行士の野口聡一さんがISS(国際宇宙ステーション)から、YouTubeで紹介したのは宇宙食のさばの缶詰。ISS内をフワフワ浮かぶそのさば缶を開発し、製造したのは、食品メーカーではなく、福井県立若狭高校海洋科学科の高校生たちです。高校生が作ったものを、宇宙飛行士が宇宙食として無重力空間で食べている、なんて想像しただけでワクワクしませんか?延べ14代にわたる若狭高校の生徒たちが、どのようにしてさば缶を宇宙食にできたのか。みなさんと同年代の奮闘を覗いてみてください。

蟹工船・党生活者

著者・編集者

小林多喜二 著

叢書・出版社

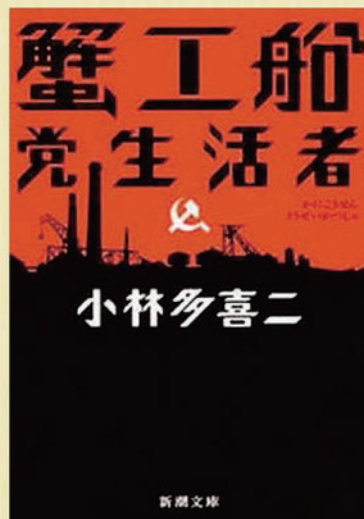
新潮文庫 新潮社

発行年

2003年6月

請求記号

913.6 コ



「おい、地獄さ行くんだぞ!」

オホーツク海で操業する蟹工船で働く乗員たちの過酷な労働を描き、1929年に発表されたプロレタリア文学の代表作です。作者小林多喜二は、左翼文学運動を理由に逮捕され、拷問によって殺された。29歳の若さでした。多喜二の死の様子は山田風太郎の『人間臨終図鑑』に詳しく書かれているので、一読の価値があります。2008年、高橋源一郎と雨宮処凛が新聞紙面で「現在のフリーターの状況、ワーキングプアの実態が『蟹工船』の世界と似ている」と対談したことがきっかけとなり、「蟹工船ブーム」が全国で起こりました。新潮文庫版の本書は50年間100万部を売り上げていましたが、2008年は1年間で50万部近い売上だったといえます。多喜二もさぞ驚いていることでしょう。

今を生きる静学生は、この小説に何を思うでしょうか。

波紋と螺旋とフィボナッチ

数理の眼鏡で見えてくる生命の形の神秘

著者・編集者

近藤 滋 著

叢書・出版社

学研メディカル秀潤社

発行年

2013年9月

請求記号

460.4 コ



昨今の生物学は、とりあえず遺伝子を弄ればかっこいいという風潮である。しかし、我々が生物へのワクワク感を感じる瞬間には、遺伝子って凄いかいちいち考えてきたらどうか。大抵は、多様な形態や行動を示す生物への素直な驚きが先行したはずである。本書は、そんな生物の模様や形態が形成される仕組みと日夜取っ組み合っている著者が記した「楽しさ全開」の書である。実は、結構難しい内容にも触れている。けれども、軽快な書体と数多くのイラストは、読み手の興味を引きつけてやまない。また、「数学も生物も好き」とか、「生物が好きだけど物理も好きだ」などと進路に悩んでいるなら、是非とも読むべきだ。生物学の広さに驚くはずである。

脳と人工知能をつないだら、人間の能力はどこまで拡張できるのか

著者・編集者

紺野大地、池谷裕二 共著

叢書・出版社

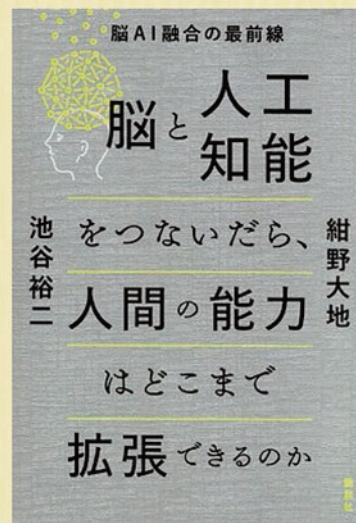
講談社

発行年

2021年12月

請求記号

491.371 コ



本書前半では、脳と人工知能(AI)について、過去の研究の概略が分かりやすく示されています。例えば、後半で未来像として語られるブレイン・マシン・インターフェイス(BMI)の研究は50年前から続いていますし、人工知能(AI)も60年前から研究対象で、2012年に生まれた「ディープラーニング」を活用した研究は第3次のブーム、それがブレイクスルーとなって現在に至る…といった歴史を垣間見ることができます。

その上で、かの大富豪、イーロン・マスク氏の設立したNeuralinkという研究機関で「脳と人工知能をつなぐ(BMI)」最先端の研究が進行中であること、その未来には大きな可能性があることなども知ることができます。

赤光

著者・編集者

斎藤茂吉 著

叢書・出版社

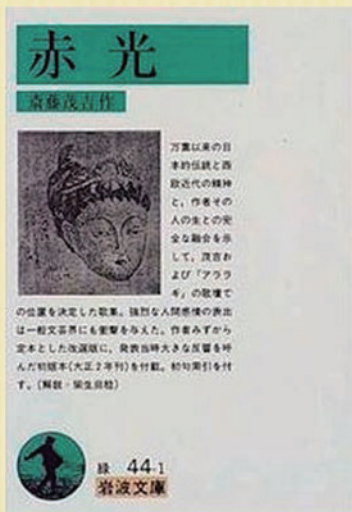
岩波文庫 岩波書店

発行年

1999年2月

請求記号

911.168 サ



ひた走るわが道暗し

しんしんと堪へかねたるわが道くらし

どうしてこれほど「わが道」は暗いのかと疑問に思いませんか？この一首は、歌人斎藤茂吉の師匠である伊藤左千夫が亡くなったという悲報を受け、向かうときの真夜中の心情を詠んだものです。「暗し」が「くらし」と平仮名でもう一度繰り返され、現実世界の「暗し」と、茂吉の心情の「くらし」が響き合うように表現されています。五・七・五・七・七の三十一文字という短歌の形式で、恋愛や母の死、日常の出来事がどのように表現されているのかを味わってみてください。短歌に興味のある人は、与謝野晶子の『みだれ髪』や石川啄木の『一握の砂』、『北原白秋歌集』などもおすすめです。

ダ・ヴィンチ絵画の謎

著者・編集者

斎藤泰弘 著

叢書・出版社

中公新書 中央公論新社

発行年

2017年3月

請求記号

723.37 サ



至高の画家、レオナルド・ダ・ヴィンチの残した「モナリザ」に関する謎について、ダ・ヴィンチ研究の第一人者である著者が軽妙な語り口で思いのままに論じています。読み進めていくと止まらなくなるのは、思わずミステリー小説を読んでいるようなワクワク感を味わってしまうからでしょう。主な謎は「よく見ると左右の背景が繋がっていないのはなぜ?」「モナリザはなぜ、誰に微笑んでいるのか?」「そもそもモナリザって誰なんですか?なぜ喪服を着ているの?」の3つに分けられます。ダ・ヴィンチの膨大な資料に精通した著者が巧みな文章で理路整然と説く見立てには舌を巻いてしまいます。カラー版であるため美術がよく分からないと思っている人にも親しみのわく本です。

わたしが外人だったころ

著者・編集者

鶴見俊輔 文
佐々木マキ 絵

叢書・出版社

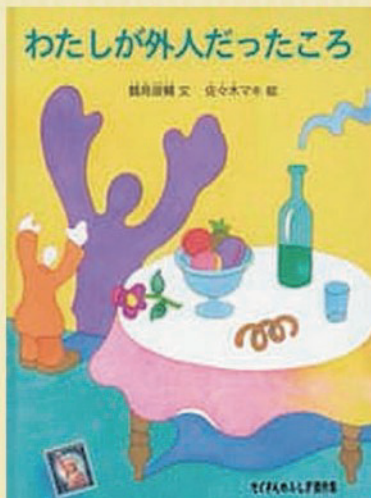
福音館書店

発行年

2015年5月

請求記号

289.1 サ



俊輔少年は15歳でアメリカに留学し、ハーバード大学2年生のとき、戦争が始まると敵国であるドイツ、イタリア人とともに強制収容所に入れられました。収容所の便器を机にして書いた卒論が認められ大学を卒業しました。しかし、戦時交換船で日本に帰ることになり、徴兵でジャワ島に向かいます。そこでは通信士兼通訳として外国からの情報を集める仕事をします。日本からの情報よりずっと正確なものが多かったそうです。しかし、病気になり日本に送り返されます。そして敗戦を迎えました。

こうした経験が、自分はどこにいても外人であるという意識とものの見方を彼に与えました。それは国、民族、人種、言葉が違って、人はその前に一人の人間であるということにもつながります。それでお互いに一人の人間として接することができるのです。その後の鶴見俊輔の活動を知ればそのことがよくわかります。

絵は、村上春樹の単行本の装画や、漫画、イラストなど多種多様な作品を手がけている佐々木マキ氏です。鶴見氏とは雑誌「思想の科学」で漫画を連載したのがきっかけでした。

革命のライオン 小説フランス革命1

著者・編集者

佐藤賢一 著

叢書・出版社

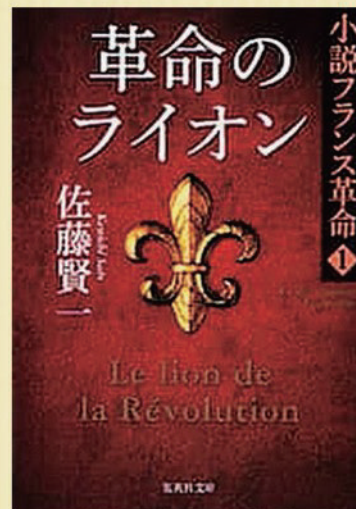
集英社文庫 集英社

発行年

2011年9月

請求記号

913.6 サ



「ミラボーがこんなにかっこいい人物だったなんて」。それが第1巻を読んだ感想である。

ミラボー。大貴族出身にして、フランス革命初期のリーダー。この小説の中のミラボーはなんと魅力的なことか。醜い風貌と巨漢、巧みな演説から「革命の獅子」と呼ばれ、革命初期にはまさに獅子奮迅の活躍を見せる。

だが、彼は自身が病に侵され革命を最後まで牽引できないことを悟る。そのとき、弟子として後事を託したのが、実はロベスピエールなのである。その後、ミラボーの期待通り、ロベスピエールは革命の中心人物に成長していく。しかし、彼の行き着く果ては、恐怖政治を推し進める「怪物」であった…。なぜ彼は「怪物」になってしまったのか。この小説はフランス革命の物語であるとともに、青年ロベスピエールの成長(とその挫折)の物語でもあるのだ。

著者の佐藤賢一氏は東北大学の大学院で西洋史を専攻しただけあり、豊富な知識と大量の史料に裏づけられた史実に支えられた文章はリズムに満ちている。西洋史版「司馬遼太郎」と言えるだろう。

解きたくなる数学

著者・編集者

佐藤雅彦 著

叢書・出版社

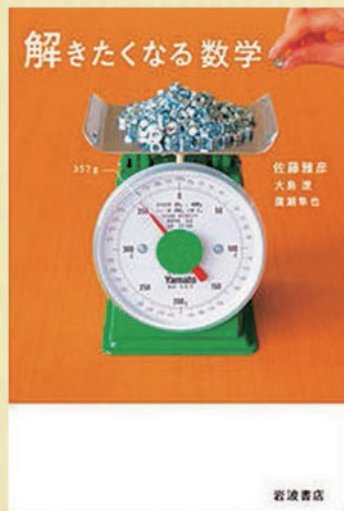
岩波書店

発行年

2021年9月

請求記号

410 サ



本書は日常の中で考えられる問題を数学の問題として捉えることで論理的に解決している。昨今で求められる数学の力をつけるための入り口だと思った。直感的にわかるものもあれば「なるほど」と思うような解き方まであって面白い。また、手軽にできるゲームも数学的に考察しているので、身近な人に出してみると楽しいかもしれない。

数学といっても堅苦しいものではなく、鳩ノ巣原理や数字の偶奇性など数学的な知識もわかりやすく簡単に説明してくれているので、数学が苦手な人が読んでも十分に楽しめる1冊である。

動物園を考える

日本と世界の違いを超えて

著者・編集者

佐渡友陽一 著

叢書・出版社

東京大学出版

発行年

2022年3月

請求記号

480.76 サ



本校の卒業生である著者が、「動物園」の実態や問題について、これまで深く関わってきた経験をもとに中高生にもわかりやすく教えてください。動物関係の仕事に興味がある人はもちろん、そうでない人もこれからの社会を考える一助になる一冊です。

～著者から静学生へのメッセージ～

「動物園に限らず、好きなことを仕事にすることは、給料のための「労働」というより、やりがいのための「活動」という意味合いを持ちます。人生において「労働」と「活動」のバランスをどう取るのかは永遠の課題で、人によっても、その時々でも違う答えがあるはずです。

中高生の皆さんには、そんなことを考えながら、この本を読んでもらえれば幸いです。」

光に向かって這っていけ

核なき世界を追い求めて

著者・編集者

サーロー節子
金崎由美 著

叢書・出版社

岩波書店

発行年

2019年7月

請求記号

289.1 サ



8月6日と聞いて何を思い浮かべますか?この本の著者、サーロー節子さんは、13歳のときに広島で被爆し、姉と甥の残酷な死の記憶に苦しみながらも、世界中に核廃絶を訴え続けました。

2017年12月、ICAN(アイキャン)(核兵器廃絶国際キャンペーン)がノーベル平和賞を受賞した際、被爆者として演説したサーロー節子さんは次のように述べています。「核兵器と人類は共存できない。広島と長崎で命を奪われたすべての人間の霊を感じてほしい。彼らの死を無駄にしないためにも、世界から核兵器を無くさなければいけない。」と。

平和とは何か、唯一の被爆国である日本には何ができるのか、を伝えてくれる一冊です。

The Little Prince

著者・編集者

サン＝
テグジュベリ 著

叢書・出版社

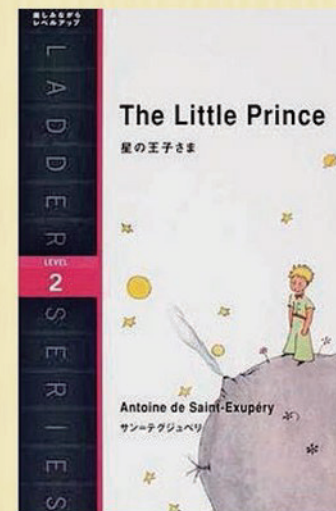
IBCパブリッシング

発行年

2007年7月

請求記号

837.7 サ



You, young gentlemen, might sometimes think of us, the adults, as authoritarian, superficial or idiotic. This book, "Le Petit Prince" would never deny your feeling against the older generation. Instead, it would rather lead you to doubt whether we really see what is most important.

Saint-Exupéry, the author of the book, urges us to verify our point of view about each occurrence in this world, meaning, "Look with the eyes of children!"

※本書は英検3級以上のレベルで読むことができる英文リーダーです。併せて和訳『星の王子さま』を読んでみるといいですね。

ヴェニスの商人

著者・編集者

A.ウィリアム・
シェイクスピア 著
松岡和子 訳

B.齊藤 洋 著

叢書・出版社

A.ちくま文庫 筑摩書房
B.静山社

発行年

A.2002年4月
B.2022年10月

請求記号

A.932.5 シ B.913.6 サ



ある朝の一コマを小説風に表現してみよう。

朝テストの範囲が曖昧だった僕は、いつもより早く学校に行き、教室にいたA君にテスト範囲を聞いた。

これを戯曲風にすると、

僕 「朝テストの範囲、はっきりしないから教えて」

A君 「第5回だよ」

芝居で上演することを前提とした戯曲は、状況説明がないため、読むだけで場面を想像することは難しいが、その醍醐味はセリフにある。ユダヤ人の金貸しシャイロックと、借金の担保に自分の肉体1ポンドを与える契約を交わしてしまった商人アントーニオ。裁判で彼の窮地を救うのはどんな名裁きか。少し背伸びして読んでほしい。「我を選ぶ者、その身にふさわしきものを得ん」。

あの花が咲く丘で、 君とまた出会えたら。

著者・編集者

汐見夏衛 著

叢書・出版社

スターツ出版文庫 スターツ出版

発行年

2016年7月

請求記号

913.6 シ



主人公である百合はひょんなことから1945年の戦争中の日本にタイムスリップしてしまいます。困り果てていた百合を助けてくれたのは彰という青年でした。百合は彰と過ごしていくうちに彼の優しさや誠実さに惹かれてゆきます。しかし、彼は特攻隊員で、戦地へ程なく飛び立つ運命でした。タイムスリップにより、戦争の結末を知っている百合は彰を止めますが聞き入れてもらえず辛い思いをします。しかし、百合自身も戦時下でも懸命に明るく生きる人々と触れ合うことによって自分を見つめ直していきます。

この本は私が当たり前だと思っていた日常は本当はとても尊いものだったのだと気付かせてくれました。今ロシアのウクライナ侵攻など世界が不安定ですが、そんな時こそ私たちにできるのは毎日を精一杯生きることなのではないでしょうか。この本を読んでそう思ってくれることを願っています。

答えは風のなか

著者・編集者

重松 清 著

叢書・出版社

朝日出版社

発行年

2021年12月

請求記号

913.6 シ



重松清といえば、『流星ワゴン』『とんび』『一人っ子同盟』など数多くの名作を残してきた人物です。そんな重松清の小学生を主人公にした新たな短編集がこの作品、『答えは風のなか』です。差別意識や価値観の違い、自分ではどうしようもない理不尽なこと…生きていくと正解がない問題に直面することもあります。ある立場からは正しいと思われることが、別の立場からでは間違っていることもあるでしょう。そんな難題に戸惑い、傷つき、迷いながらも自分なりの答えを出そうと立ち向かっていく子どもたちの姿は輝いて見えます。そんな輝く子どもたちの姿を追いつつ、「自分だったらどうするかな?」「この結末の先はどうなるんだろう?」と好き放題に想像を膨らませて読んでみると、とっても面白いと思います。別に正しくなくてもいいんです。『答えは風のなか』にしかないのですから。

破戒

著者・編集者

島崎藤村 著

叢書・出版社

新潮文庫 新潮社

発行年

2005年7月

請求記号

913.6 シ



「破壊」ではなく「破戒」、「戒めを破る」、今風に言えば「カミングアウト」。

主人公瀬川丑松は被差別部落出身であることを、父親から絶対に秘密にするよう固く戒められている。出自が明らかになれば、就職も結婚も困難な時代であった。丑松は教師となり、父親の忠告に従って生きていくが…。「被差別部落」「同和問題」という言葉を初めて聞く人は自分で調べてみてください。これは『破戒』を読む時の宿題。2022年、この小説は間宮祥太郎主演で60年ぶりに映画化された。もし自分がマイノリティであったらどう生きていこうか。小説でも映画でも、この作品に触れ、考えるきっかけにしてほしい。

弟子・藤井聡太の学び方

著者・編集者

杉本昌隆 著

叢書・出版社

PHP研究所

発行年

2018年2月

請求記号

796.021 ス



著者は、藤井聡太の師匠にあたる杉本昌隆八段です。

将棋の世界において、師匠は親であり、ライバルでもあります。この本は、自身も将棋の棋士である杉本八段が、才能ある弟子との“付き合い方”について書いたものです。自分よりも明らかに才能のある弟子に出会ったとき、師匠たる自分はどのように接するべきか。どのように付き合い合えば、その弟子が一番伸びていくのか。

これは、教師が才能ある生徒に出会ったとき、親が自分の息子の特別な才能に気づいたとき、に通じるものがあります。

また、弟子の立場から、師匠がどのようなことを考えて自分に接してくれているのかを知るといった読み方もできます。親子で読んだときに、お互いに異なった感想を与えてくれそうな1冊です。

ジーキル博士とハイド氏

著者・編集者

ロバート・ルイス・
ステイヴンスン 著

海保眞夫 訳

叢書・出版社

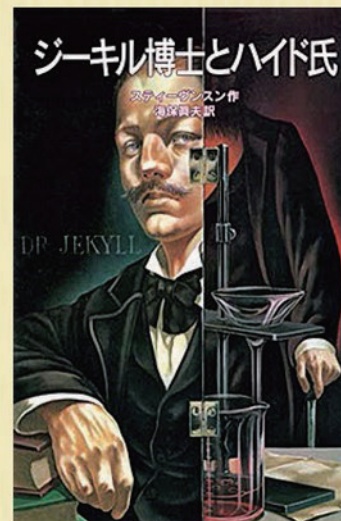
岩波少年文庫 岩波書店

発行年

2002年1月

請求記号

933.6 ス



「ジーキルとハイド」この作品を機に、二重人格の代名詞となりました。(現在では「解離性同一性障害」と呼ぶ)

昼間は王立協会でもある教養溢れる温厚な紳士ジーキル博士が、夜な夜な醜悪なハイド氏に変身して悪行を繰り返します。最後に勝利するのは善の心か、悪の心か。霧に包まれたロンドンを舞台にした、怪奇小説の傑作です。

素数の音楽

著者・編集者

マーカス・
デュ・ソートイ 著

叢書又・出版社

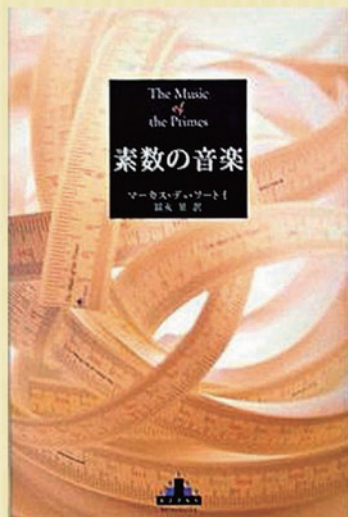
新潮社

発行年

2005年8月

請求記号

412 ソ



学問研究が日々進み、未解決の問題や課題の解決・発見が報告されている。数学の分野でも近年、数学者たちを悩ませてきた幾つかの難問が解決されてきている。例えば、アンドリュー・ワイルズが証明した「フェルマーの最終定理」やG・ペレルマンによって解決された「ポアンカレ予想」等だ。

今回紹介する著書『素数の音楽』は、まだ未解決の「リーマン予想」という19世紀の数学者リーマンが提唱した素数の分布に関連する予想についての記述になる。1900年の国際数学者会議においてドイツの数学者D・ヒルベルトが「ヒルベルトの23の問題」とまとめた未解決(当時)の最重要問題の1つにも挙げられている。素数に関する数学史上の幾多の発見・歴史を追認することができる名著だと思っている。数学にこだわりを持っている、あるいは興味関心がある諸君には刺激的な本であり、ぜひ読むことを勧める。

竹取物語

著者・編集者

星 新一 訳

叢書・出版社

角川文庫 角川書店

発行年

2008年7月

請求記号

913.31 タ



罪を犯して地球に落とされたかぐや姫。竹の中から生まれ、美しい娘に成長しますが、人間の男にはいっさい目もくれません。周りの人は振り回されて——。という、誰もが知る「かぐや姫」のお話。

星新一の手にかかると、一風変わった『竹取物語』になります。「ちょっと、ひと息。竹とはねえ。その目のつけどころがいい。パンダの食べ物に不可欠なのだ」こんな風にひょうひょうとした語り口で、所々に訳者が顔を出すのです。星新一は「ショートショート」という超短編小説の名手として知られる作家。毎日の「ちょっと、ひと息」に、彼の案内で物語の世界をのぞいてみませんか。

CRISPR 究極の遺伝子編集技術の発見

著者・編集者

ジェニファー・
ダウドナ,
サミュエル・
スターンバーグ 共著
櫻井祐子 訳

叢書・出版社

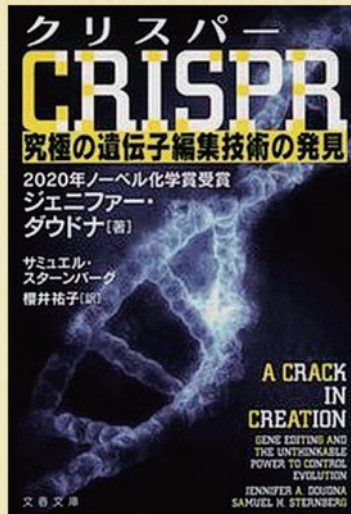
文藝春秋

発行年

2017年10月

請求記号

467.25 ダ



皆さんは「クリスパー」という単語を知っているだろうか。知らない人でも遺伝子という単語は耳にしたことがあるだろう。「クリスパー」は遺伝子を低コストかつ短時間で編集できる魔法の杖のような技術のことである。そもそもダウドナたちは、はじめから意図して「クリスパー」を開発したのだろうか。NOである。ダウドナは、始め「動物のウイルス感染の防御について」研究をしていた。ところがある日見知らぬ女性研究者から不思議な電話を受けた。「クリスパー」。彼女は言った。そこから研究はダウドナの予想していなかった方向へ舵を切っていくことになる。

物語の後半は「クリスパー」の応用について話が展開していく。彼女たちの開発した「クリスパー」は瞬間に世界中に広まっていく。ついには中国の科学者による「ヒト胚にクリスパーを使った論文」が発表される。

一体これから「クリスパー」は人類にどのような影響を与えていくのだろうか。若い皆さんにも是非この問題を共に考えてほしい。

駆込み訴え

著者・編集者

太宰 治 著

叢書・出版社

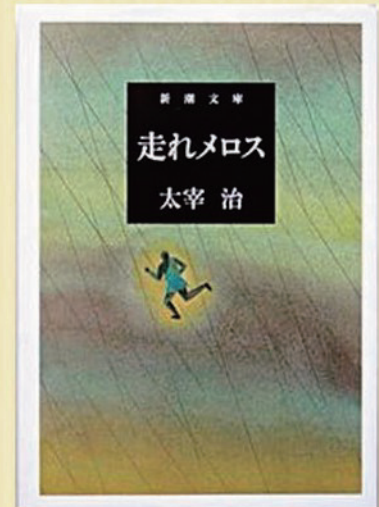
新潮文庫 新潮社

発行年

2005年2月

請求記号

913.6 ダ



イエス・キリストを裏切って死刑に導いた弟子の一人、イスカリオテのユダ。レオナルド・ダヴィンチの「最後の晩餐」にも描かれたイエスやユダについて、その愛憎うずまく心情が生き生きと語られます。自分に意地悪なイエスを愛してやまないユダは、イエスが死んだらもう生きていられないと考えていました。けれども、ユダが気に入っていたマリヤにイエスの気持ちが一瞬向いたのを見たユダは、嫉妬に狂い、「あの人を殺して私も死ぬ」ことを決意します。また、イエスもユダのことを「私を売る」一人であると名指しし、その決意を後押しするのです。聖書や絵画に描かれるイエスやユダが血の通った人間として描かれており、とても面白い作品です。

種の起源 (上)(下)

著者・編集者

チャールズ・
ダーウィン 著

渡辺政隆 訳

叢書・出版社

光文社古典新訳文庫 光文社

発行年

2009年9月

請求記号

467.5 ダ



世界の人々に決定的な影響を与え、世界を変えたといわれる1冊ですが、この本を読破することは決して楽ではありません。しかし、今回渡辺政隆氏の新訳で、一段と読みやすくなりました。これを機会に、ダーウィンの進化論に触れてみてください。また、進化論を生みだすきっかけとなった調査記録「ビーグル号航海記」もおすすめします。

神々の山嶺 (1)~(5)

著者・編集者

夢枕 獯 著
谷口ジロー 絵

叢書・出版社

集英社

発行年

2022年5月

請求記号

726 タ

The Jiro Taniguchi Collection

神々の山嶺 1 著 夢枕 獯 谷口ジロー 絵



「なぜ登るのか。そこにエベレストがあるからだ。」1924年イギリスの登山家マロリーがエベレスト頂上付近で行方不明になった。1999年捜索隊によって、遺体となって発見されたマロリーの所持品からはなぜかカメラが見つからなかった。果たして頂上に辿り着いたのか。この作品は、エベレスト南西壁冬季無酸素単独登頂を目指す登山家羽生丈二と彼に魅せられたカメラマン深町誠を中心に展開する物語。フィクションの中に登山史上最大の謎が絡められていて実におもしろい。谷口ジローの描くイラストがさらに読者を魅了する。「なぜ読むのか。そこに漫画があるからだ。」

Auオーディリー・タン

天才IT相7つの顔

著者・編集者

アイリス・
チュウ,
鄭 仲嵐 共著

叢書・出版社

文藝春秋

発行年

2020年9月

請求記号

289.2 子



新型コロナ拡大初期、その明晰さから劇的なスピードで対応策を打ち出し、台湾にこの人ありと注目されたのがオーディリー・タン氏です。彼女がどういう人物かは、本書に収められた数々のエピソードから知ることができます。「批判的思考 critical thinking(なぜ自分がこう考えるのか、なぜ他人がそう考えるのかとその理由を考える)」「ケア的思考 care thinking(討論の際に他人がどう感じるかに配慮する)」「創造的思考 creative thinking(もっと独創的な考えができるかどうかに踏み込み、自分らしいものを生み出す)」という判断基準で常に論点を整理し、様々なイノベーションをもたらしている彼女から学ぶことができれば、もっと自由な未来を作り出して行けるのではないのでしょうか。

モンテ・クリスト伯 (上)(中)(下)

著者・編集者

アレクサンドル・
デュマ 著
竹村 猛 訳

叢書・出版社

岩波少年文庫 岩波書店

発行年

2000年6月

請求記号

953.6 デ



1807年頃のパリ、ある靴屋の青年が友人たちの奸計によって無実の罪で投獄されました。牢獄で知り合った老僧から隠してある財宝の在所を聞いた青年は、出獄後その財宝を掘り出し、大金持ちとなって友人たちに復讐していきます。—これは実際に起こった事件です。

デュマは『三銃士』を書いた後、この事件をモデルにロマン溢れる小説を書きあげました。日本でも『巖窟王』として黒岩涙香が訳出し、明治時代から愛読されてきました。主人公工公ドモン・ダンテスがモンテ・クリスト伯爵となってパリ社交界に登場するシーンはわくわくします。2500ページにも及ぶ大作ですが、元気な中高生の皆さんには是非読破してほしい作品です。

母と子と家族のためのいのちの授業

著者・編集者

寺田恵子 著

叢書・出版社

ライフサポート社

発行年

2014年7月

請求記号

598.3 テ



「出産に関わる仕事」と聞いて、どんな職業が思いつきますか？

一番に思い浮かぶのは「医師（産婦人科医）」でしょうか。しかし、医師だけでは出産という大イベントは乗り越えられません。この本の作者の職業である「助産師」のサポートがあって成り立つものなのです。

みんなだれかのお腹から生まれてきて今ここにいます。しかしそれは当たり前のことではなく、奇跡的なことなんだ、とこの本を読んで改めて気づかされました。今何かに悩んでいる人、将来医療系の職業に就きたいと考えている人に特に読んでもらいたい一冊です。

コナン・ドイル ショートセレクション 名探偵ホームズ 踊る人形

著者・編集者

アーサー・
コナン・ドイル 著
千葉茂樹 訳

叢書・出版社

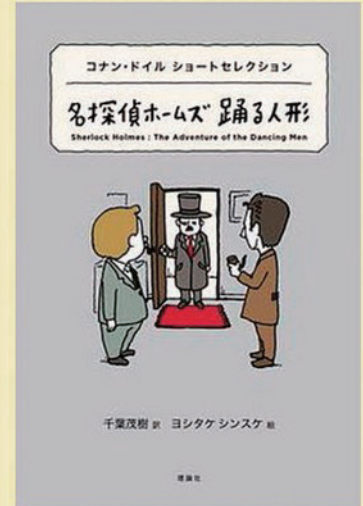
理論社

発行年

2018年6月

請求記号

933.6 ド



ロンドンのベーカー街221Bにある下宿に住み、化学実験とパイプとバイオリンを好む世界一有名な探偵、シャーロック・ホームズ。謎の事件の現場から多くの事実を読み取る観察眼と膨大な知識による推理力によって、名探偵ホームズは数々の事件を解決していきます。また、事件を解決に導く面白さと同じくらい魅力的なのは、ホームズの相棒役のジョン・ワトソン博士の存在です。ワトソン博士は、ホームズの良い話し相手であり事件の記録係ですが、同時に、読者と同様の普通の人間として親近感のわく存在でもあるのです。初めてホームズや推理小説に触れる人にとっても読みやすい短編四作品を、ヨシタケシンスケさんの挿絵とともに楽しんでください。

カラマーゾフの兄弟

著者・編集者

フョードル・
ミハイロヴィチ・
ドストエフスキー 著
亀山郁夫 訳

叢書・出版社

光文社古典新訳文庫 光文社

発行年

2006年9月

請求記号

983 下



本書は畢生(ひっせい)の大作であり不朽の名作であるがお手軽な書物ではない。神、人間、無神、血肉、愛憎…神に逆らい神に逃れるのか(ルター)?…現代の黙示録、まだ訪れぬ時間軸の先に樂園はあるのか?神を信じ神から逃れ神を求め神に救われるのか(旧約聖書ヨブ記)?。救いは現世にあるのか?物語最終場面に私は救いを見た…が、しかし…。本書についての手軽なガイド本は腐るほどあるが、何もわからなくともよい、一度通読してこそその本書である。名作を要点だけで知ろうとするのは名作に対する失礼である。

銀の匙

著者・編集者

中 勘助 著
安野光雅 絵

叢書・出版社

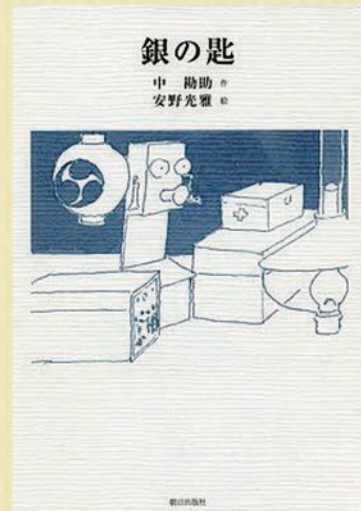
朝日出版社

発行年

2019年9月

請求記号

913.6 ナ



著者が子供時代を回想して書いた自伝的な作品です。病弱で内気な幼少期の作者を包み込んでくれた伯母の深い愛情、学校時代に経験した周囲の友人や先生とのやりとりなど、みずみずしい特有の子供の視点から書かれています。この作品を読んだ漱石が絶賛し、東京朝日新聞の連載小説に掲載されました。

この新版は、安野光雅の絵とていねいな脚注があって、とても読みやすくなっています。

静岡市羽鳥に中勘助文学記念館があります。隣には、勘助が第二次世界大戦激化のおり疎開のため四年半この地(当時は服織村新聞)に滞在していた「杓子庵」という建物が復元されています。作品中の銀の匙も展示されています。また、勘助は静岡の子どもたちのために、『鳥の物語』という本の中の一つに「白鳥の話」を書きました。

このように、その本や著者にゆかりのあるものや建物を訪ねてみるのもおすすめです。

メンデルの軌跡を訪ねる旅

著者・編集者

長田敏行 著

叢書・出版社

裳華房

発行年

2017年7月

請求記号

467.1 ナ



「遺伝の法則」でよく知られる、遺伝学の祖メンデル。本校の中庭にも「ニュートンのリンゴの木」・「平瀬作五郎のイチヨウの木」とともに「メンデルのブドウの木」が『3本の知恵の木』として植えられている。そのメンデルがたどった生涯、「遺伝の法則」を見いだすための実験の内容やデータ分析、いわゆる「遺伝の法則の再発見」に至るまでの経緯等が、本書の中で詳細に解説されている。

皆さんの中にも、「なぜ修道士のメンデルが遺伝学を研究する必要があったのか?」、「メンデルと言えばエンドウじゃないのか?なぜブドウなのか?」と思ったことがある人もいるかもしれない。そのような疑問にも、本書は当時の修道院の社会的位置づけと絡めながら丁寧に答えてくれる。

怖い絵 (1)~(3)

著者・編集者

中野京子 著

叢書・出版社

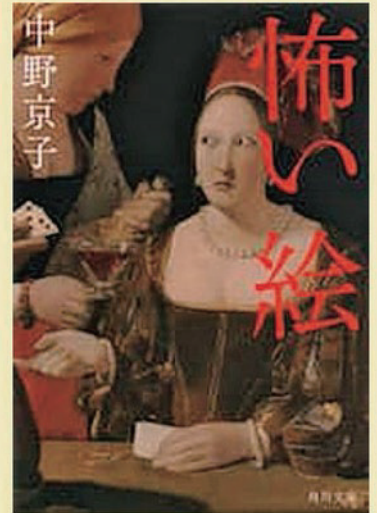
朝日出版社

発行年

2007年7月

請求記号

723 ナ



「名画にまつわる血も凍る秘話の数々」

数年前、本好きの卒業生が薦めてくれた本書を一言で表現すればこんなところでしょう。ドイツ文学者中野京子さんによる絵画の解説は、アカデミックな難解さとも初心者向けの平易さとも異なり、絵をみているつもりがいつの間にか語りの世界に引き込まれ、語りがまた私たちを絵の中に誘うという不思議な体験をさせてくれます。中でも秀逸は国王や王妃の肖像画にまつわる「怖い」エピソードです。偉容を誇るヘンリー八世、断頭台に運ばれるマリー・アントワネット。美術好きな人も歴史好きな人も楽しめる一冊です。

ヴリーツェンに散る桜

ドイツで伝染病と闘った日本人医師肥沼信次のものがたり

著者・編集者

なかむらちる 著

叢書又・出版社

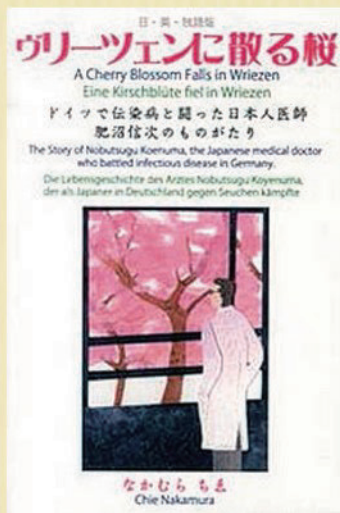
開発社

発行年

2014年3月

請求記号

289.1 ナ



1908年、4人弟妹の長男として八王子に生まれた肥沼信次は、父の後継者として医師を目指し、日本医科大から東京帝国大学の放射線医学教室に入局します。その後、長年の夢であったドイツ留学が叶い、ベルリン大学では、東洋人として初めて教授資格を取得します。第2次大戦中は、帰国もせず、ソ連軍の命令で発疹チフス患者の治療に専念しましたが、自らも感染、「桜がみたい」と言い残して1946年3月8日帰らぬ人となりました。それから43年後、朝日新聞の尋ね人の欄に「日本人医師、故コエヌマ・ノブツグをご存知の方はいませんか」という記事が信次の弟の目に止まります。ベルリンの壁によって遮断されてきた情報をやっと知ることが出来たのです。本書には、英語訳、独語訳も掲載されています。ドイツ人が尊敬してやまない日本人医師の偉業に触れてみてください。

ぶっちゃけ、誰が国を動かしているのか 教えてください。

17歳からの民主主義とメディアの授業

著者・編集者

西田亮介 著

叢書又・出版社

日本実業出版社

発行年

2022年4月

請求記号

312.1 ニ



民主主義とか資本主義と言われても、ぶっちゃけよくわからないという若い人は多いと思います。いえ、大人でも本当のところはどうなっているのかつかめていないかもしれません。この本は今の日本の政治や社会がどうなっているのか、誰が動かしているのか、身近な例をあげながらとてもわかりやすく、具体的に説明がされています。

こんなこと言うとなんですが、毎日流れてくるネットや既存のメディアを見聞きするより、この本を読むことで、あなたが何となく疑問に思っていたことがずっとスッキリすると思います。

著者は現在東工大リベラルアーツ研究教育院の39歳の准教授です。

骨から見る生物の進化

著者・編集者

ジャン＝
バティスト・ド・
パナフィーユ 著
パトリック・グリ 写真

叢書・出版社
河出書房新社

発行年
2008年2月

請求記号
481.16 パ



図鑑は見るといいます、図鑑を読むとは言いません。小説は読むというけれども、見るとは言いません。しかし、小説が読むことでその世界を見ることができるよう、図鑑は見ることでその世界を読むことができます。この図鑑を見ていると次から次へと出てくる動物の骨の写真に圧倒されますが、見ているうちに生物の機能と構造が密接に関係していることが次第にわかってきます。また、機能的なものは美しいということも、形態の移り変わりは生物の進化とともにあることも読むことができますが、もちろん写真を眺めるだけでも面白いと思います。

二番目の悪者

著者・編集者

林 木林 著
庄野ナホコ 絵

叢書・出版社
小さい書房

発行年
2014年11月

請求記号
726.6 ハ



人に何かを伝える時、情報を取捨選択する必要はある。つまり情報発信者は表現するために、必要な情報だけを切り取ってつないでいることになる。そのため情報の受け手は、何の目的のために発信されたものか、信ぴょう性はあるのかをよく考える必要がある。インターネットのみならず、情報を発信するチャンスがいろいろな場面である今の時代だからこそ、信ぴょう性が判断できる能力や人に与える影響力を考える能力が問われる。2022年に民放とNHKが協力して防災プロジェクトで、①不確かな情報をうのみにしない、②SNSで拡散しない、とメッセージを出した。防災のみならず、普段から心がけていきたいことである。《二番目の悪者》にならないように。

暗幕のゲルニカ

著者・編集者

原田マハ 著

叢書・出版社

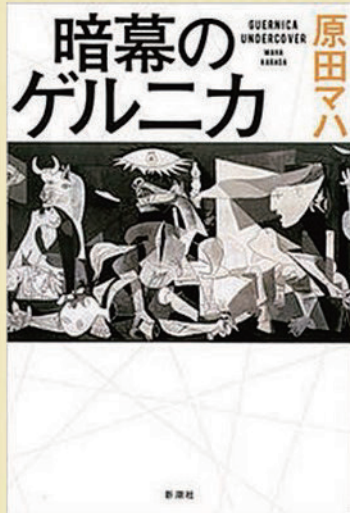
新潮社

発行年

2016年3月

請求記号

913.6 ハ



学芸員の資格を持つ著者が得意とするアートのサスペンスです。

“芸術は、飾りではない。

敵に立ち向かうための武器なのだ。—パブロ・ピカソ”

ピカソをこよなく愛し、ニューヨーク近代美術館 (MoMA) のキュレーターとして働く主人公は、2001年、9.11アメリカ同時多発テロで最愛の夫を失います。一方、1937年、ピカソは、ドイツ軍による母国の町ゲルニカ空爆に抗議し、パリ万博に「ゲルニカ」を展出了。

「ゲルニカ」を巡って2つの時代が動きます。ノンフィクションならではの勘違いするほど史実に即したこの作品は、ピカソの絵が苦手だという人にもおすすめです。

雪女 夏の日の夢

著者・編集者

ラフカディオ・ハーン 著

脇 明子 訳

叢書・出版社

岩波少年文庫 岩波書店

発行年

2003年3月

請求記号

913.6 ハ



「ラフカディオ・ハーン」と聞いて「ああ!あの人ね!」とピンとくる人はなかなかいないでしょう。では「小泉八雲」という名前ではどうでしょうか。なんとなくでも聞いたことはありませんか?小泉八雲といえば『耳なし芳一』や『雪女』のような怪談で有名ですね。実はラフカディオ・ハーンとは小泉八雲のことなのです。日本の怪談で有名な小泉八雲が外国人だったなんて驚きですね。小泉八雲は不思議な話を好んだそうで、日本人の奥さんが話す不思議な話に熱心に耳を傾けたそうです。そんなハーン(八雲)の外国の視点から見た日本の怪談を読むのがこの本です。全16編、私のお気に入り「常識」と「東洋の土を踏んだ日」です。「常識」は疑うことの大切さを、「東洋の土を踏んだ日」はハーンの目にはどれだけ日本が魅力的に見えていたかということを伝えてくれます。ぜひ読んでみてください。

東日本大震災 報道写真全記録 2011.3.11-4.11

著者・編集者

朝日新聞社 著

叢書・出版社

朝日新聞出版

発行年

2011年4月

請求記号

645.6 ヒ



私たちは、どうすれば大切なことを忘れずにいられるのでしょうか。あの日に起きたことは、忘れてはいけないと思います。(もう忘れてしまいたいと願う人がいることにも心を寄せてくださいね)

私たち人間は、自然の脅威の前には無力です。人間は万能ではないことを折に触れ感じるには、言葉より写真が良いと思います。圧倒的な被害と、被災者の悲しみ、そして大きな救いとなったであろう子どもたちの笑顔があなたに訴えてきます。

これは人ごとではありません。さあ、あなたはどう備えますか？

生物と無生物のあいだ

著者・編集者

福岡伸一 著

叢書・出版社

講談社現代新書 講談社

発行年

2007年5月

請求記号

460.4 フ



皆さんは、「生物」の定義を理解しているでしょうか。目の前にいる物の何をもって「生物」と言えるのでしょうか。宇宙の誕生や生命の進化、DNAなどに興味を持つ生徒必読の書です。高校生物基礎の遺伝分野程度の知識があると読みやすいでしょう。

いつまでも白い羽根

著者・編集者

藤岡陽子 著

叢書・出版社
光文社文庫 光文社

発行年
2013年2月

請求記号
913.6 フ



瑠美は大学受験に失敗し、家庭内にも事情を抱えていて、消去法のような形で看護学校に進学した。看護の仕事に夢や希望を抱えているわけではない立場での看護学校生活とはどのようなものだろうか。憂鬱な日々が始まり、周りの学生とも折り合わず過ごすものの、実習でグループを組む三人と関わることで、徐々に瑠美の心境に変化が起こる。同じ看護学生ではあるものの置かれた状況はそれぞれ違う。恋愛が絡んだり、人の命の危機が関わったりと、盛りだくさんな内容である。

タイトルにある「白い羽根」に込められた作者の意図を読後に考えると、なかなか深いものがあるように感じる。

生命を支えるATPエネルギー

メカニズムから医療への応用まで

著者・編集者

二井将光 著

叢書・出版社
ブルーバックス 講談社

発行年
2017年9月

請求記号
464.27 フ



「ATPってなんだっけ、生物基礎で聞いた気がする。」…多くの人は、ATPと聞いてもこの程度の反応になるでしょう。けれども、ATPとは生物基礎で教えなければならないほど、生物にとって重要なのです。本書を読めば、きっとそう思えるはず。ただし、正直そんな平易な内容ではありません。けれども、著者はこの分野の第一人者です。研究の難しさや研究現場の実情などを簡潔にまとめてくれています。研究者の努力の跡が見える書のため、研究者志望の子から見ても良書です。扱っている内容は、高校どころか大学1年生の生化学にも通じる内容ですが、綺麗な構成で学びながら読める書です。是非とも教科書や資料集片手に挑戦してみてください。

箱舟に8時集合!

著者・編集者

ウルリヒ・フーブ 作

イヨルク・ミュレ 絵
木本 栄 訳

叢書・出版社

岩波書店

発行年

2022年11月

請求記号

943.7 フ



みなさんは、旧約聖書の創世記に出てくる「ノアの箱舟」の話を知っていますか。有名な聖書の「ノアの箱舟」が3羽のペンギンによってこんなにおかしく深い物語になりました。

3羽のペンギンがたわいもない話に夢中になっているところに、1羽のハトから「神さまが大洪水を起こすから動物は2ひきずつ、箱舟に今晚8時に集合!」と書かれたチケットを渡された。すったもんだのドタバタ劇でこっそり3羽とも乗船し、神様の存在を問う哲学問答が入り混じるコミカルな会話で大洪水を乗り越えた。でもペンギンは泳げたのでは?

この作品はドイツでベストセラーとなり、数々の賞を受賞し、ミュージカルとしても上演されています。ドイツ語の原題は「AN DER ARCHE UM ACHT」(8時に箱舟で)で、日本のバラエティー番組のタイトルは「8時だよ!全員集合」。大事な集まりは8時集合なのではないでしょうか?

ぜひ読んで確かめてみてください。

アンネの日記

著者・編集者

アンネ・フランク 著

深町眞理子 絵

叢書・出版社

文春文庫 文藝春秋

発行年

2003年6月

請求記号

949.35 フ



1942年7月、ナチスの迫害から逃れるためアンネの一家はアムステルダムで隠れ家生活に入ります。それから約2年間書き綴られた日記が、どんな偉い政治家や作家が書いたものより世界の人々の胸を打つのはどうしてなのでしょう。ナチスの占領下という過酷な生活の中で書かれたこの日記は、誰でも経験する一人の少女の夢や悩みの記録であると同時に、それがだれにも経験できない日々を記した彼女の生きている証であったからだと思います。その事実が読む者の心に深く響いてきます。

ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー

著者・編集者

ブレイディ
みかこ 著

叢書・出版社

新潮社

発行年

2019年6月

請求記号

916 プ



著者のブレイディみかこさんは、福岡県に生まれ、高校卒業後に渡英。保育士でもあり、フリーで著述や翻訳もしています。この本は、そんな彼女とアイルランド人の夫との間に生まれた子どもである「ぼく」が、人種も貧富の差も多種多様な地域で、悩みを乗り越えながら過ごす毎日を描いたノンフィクションです。

「いろいろあって当たり前、みんな僕の大切な友だちなんだ。」

多様性を認めるとは、このような考えを持つことではないでしょうか。多様性の実情を知ることができる一冊です。

エリザベス女王の事件簿

ウィンザー城の殺人

著者・編集者

S・J・ベネット 著
芹澤 恵 訳

叢書・出版社

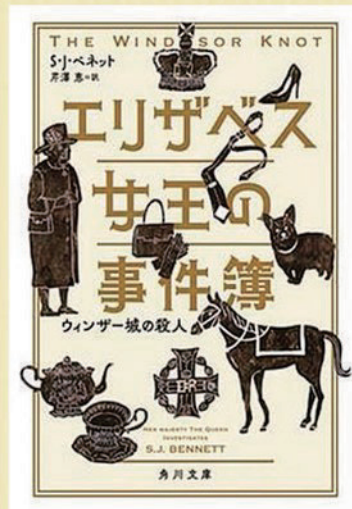
角川文庫 角川書店

発行年

2022年7月

請求記号

933.7 ベ



2022年9月8日、96歳で崩御された英国のエリザベス女王は歴代君主で最高の70年7カ月在位された。近年は「開かれた王室」に尽力され、2012年ロンドン五輪の開会式では映画『007』シリーズのダニエル・クレイグ演じるジェームズ・ボンドと共演した女王は、バッキンガム宮殿でボンドにエスコートされ、ヘリコプターからパラシュートでスタジアムに舞い降りる大胆な演出が記憶に残っている人も多いのではないだろうか。

この話は、エリザベス2世がウィンザー城で起こる殺人事件を名探偵になって解決する主人公役で登場する。英国の王室の日常を垣間見ることができるちょっとリアルで魅力的な王室ミステリー。

菊と刀

著者・編集者

ルース・
ベネディクト 著

越智敏之、
越智道雄 訳

叢書・出版社

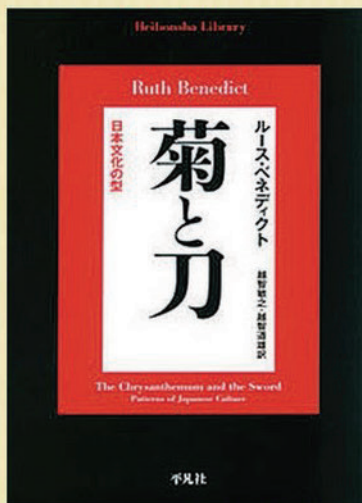
平凡社ライブラリー 平凡社

発行年

2013年8月

請求記号

382.1 ベ



第二次世界大戦中のアメリカで、当時の「敵国」日本の文化、社会的特性を明らかにするために調査が行われた。その中心にいた著者ルース・ベネディクトは文化人類学の研究手法を駆使しながら、日系移民や日本軍捕虜に聞き取り調査をおこない、同時に日本の映画、文学作品などを丹念に読み解くことで、鋭く精緻な日本文化論『菊と刀』を完成させた。驚くべきは、彼女が一度も日本を訪れることなく本書を書き上げたことだ。にもかかわらず、それから70年以上経た現在の日本人論としても十分に説得力を持つ。

ちなみに日本のある社会学者は『菊と刀』から「日本(人)の劣等性」を読みとり、その性質は今もって我われに受け継がれていると指摘する。『日本の思想』(丸山眞男)、『甘えの構造』(土居健郎)、『空気の研究』(山本七平)、『日本教の社会学』(小室直樹&山本七平)、『「日本人」という、うそ』(山岸俊男)、などもあわせて読むと、私たちの「劣等性」がより明らかになる。

ポムポムプリンの『パンセ』

著者・編集者

朝日文庫編集部 編

叢書・出版社

朝日新聞出版

発行年

2015年4月

請求記号

135.25 ポ



パスカル、という名前を聞いたことがありますか。人間は考える葦である、という言葉でも有名な、哲学者であり、数学者であり、物理学者です。数学Ⅱの教科書にも、パスカルの三角形が出てきます。そのパスカルの著書の「パンセ」は、とても難しいと思います。けれども、ポムポムプリンが説明してくれると、わかりやすい。現代風にアレンジされていて、前向きに生きるヒントがたくさんあります。「人にはそれぞれ、ちょうどいいペースがある。」とかね。黄色くて、まあいいシルエットの、かわいらしいポムポムプリン。あなたに必要な言葉を教えてくれるかもしれません。

「イチョウ精子発見」の検証

平瀬作五郎の生涯

著者・編集者

本間健彦 著

叢書・出版社

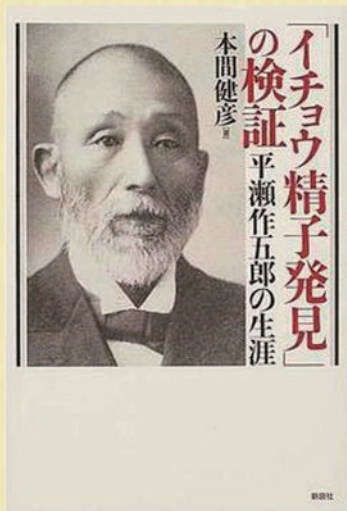
新泉社

発行年

2004年11月

請求記号

289.1 ホ



世界的偉業と言われながら、なぜか日本人に忘れられたイチョウ精子発見の真実とは何か。幕末、明治期に活躍する多くの人々と平瀬との関わりの中から、この事実が検証されていきます。本校に移植された東大植物園(小石川植物園)のイチョウの苗木の生長を見守りながら、平瀬作五郎の生涯をたどってみましょう。

MINAMATA

著者・編集者

W. ユージン・
スミス

アイリーン・

美緒子・スミス 著

中尾ハジメ 訳

叢書・出版社

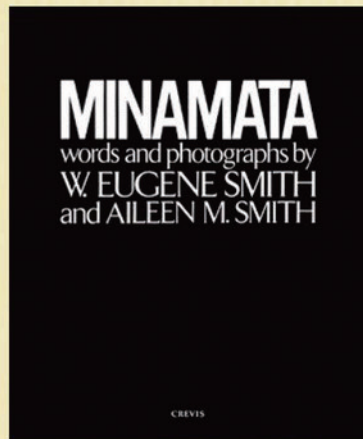
クレヴィス

発行年

2021年9月

請求記号

748 ミ



日本における公害の原点と言われる水俣病が明るみになってから半世紀以上が経ちます。この本は、このとき水俣で生活していた多くの被害者や患者に寄り添いながら、のちに妻となるアイリーン・美緒子と共に3年間にわたり、この現状を取材し写真を撮り続けた世界的フォトジャーナリスト、ユージン・スミスの最後の写真集(米国版は1975年、その後出版された日本語版は絶版)の日本語版です。

この中に「風呂場で母に抱かれている知子ちゃん」というタイトルのついた写真p138,139があります。世界に衝撃を与えた1枚です。これを見て、あなたは何かを感じ、そしてきっと何かに気づくはずで。写真を見て何かに気づくこと、それは二人の著者にとっての願いでもあるのです。

三島由紀夫レター教室

著者・編集者

三島由紀夫 著

叢書・出版社

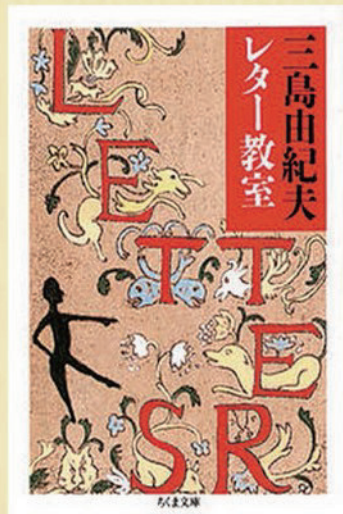
ちくま文庫 筑摩書房

発行年

1991年12月

請求記号

913.6 ミ



この小説の魅力は2つある。1つは「手紙」だけでストーリーが展開される点だ。通常、物語はある視点、例えば、主人公や第三者といった固定された視点から語られることが多い。それに対して、この小説は「手紙」だけで構成されているため、視点が変化する。しかし、それにより物語世界が破綻することはない。三島由紀夫という天才が作る「ロジックな物語世界」を知ることができる。もう1つは登場人物の人間的な欠点である。現代、特にメディアの世界では、人の欠点や失敗をことごとく「叩く」風潮にある。しかし、この小説を読むと、登場人物によって描き出される人間的欠点に愛着を覚えずにはいられない。多様性と言いながら、私たちは他者の欠点を受け入れることのできない器の小さい人間になってしまったのだろうか。この本を読んで、他者の至らない点を愛せるような人間になってほしい。

夢をかなえるゾウ0

著者・編集者

水野敬也 著

叢書・出版社

文響社

発行年

2022年5月

請求記号

913.6 ミ



ゾウの頭を持つ神様のガネーシャが、夢のない人や、夢を叶えたい人に、「ガネーシャ式」の課題を与えて「本物の夢」に導いていくシリーズの0巻です。

夢を叶えるために、「早く起きて日の出を見る」や、「好きな匂いを見つける」など、無理なくできる課題が出てくるので、こんなことで夢をかなえることができるのかと疑ってしまいましたが、ガネーシャのテンポの良い関西弁にぐいぐい引き込まれます。渋沢栄一やスティーブ・ジョブズ、孔子など世界中の偉人のエピソードや名言が、タイミングよく出てくるところもこのシリーズの見どころです。ぜひ一度、ガネーシャワールドを体験してください。

リバース

著者・編集者

湊 かなえ 著

叢書・出版社

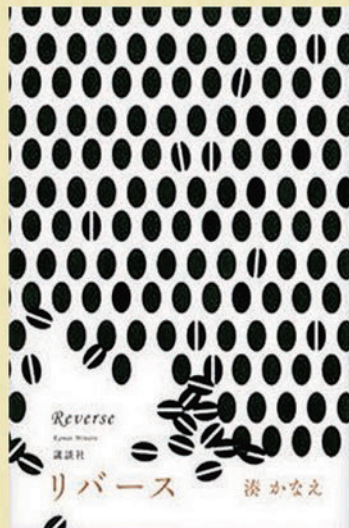
講談社

発行年

2015年5月

請求記号

913.6 ミ



主人公が大学生の頃、彼の親友が事故を起こし親友は帰らぬ人となってしまいました。しかし、事故には不透明な点が多く、主人公は本当に事故で亡くなったのか?と疑問がありました。社会人になった主人公は、あることをキッカケに事故の真相へと近づいていくことになりますが…

ラストにまさかのドンデン返しがあり、一文一文見逃せません。読み終わったら必ず読み返したくなる一冊です。あなたは読んでいる間、作者が張り巡らせた伏線たちに気付くことができるでしょうか?

作者の湊かなえさんは「告白」で注目を浴び、読後にイヤな気持ちになるミステリー、イヤミスの女王として知られています。この作品もイヤミスですが、だからこそ読後にこれから主人公がどうなっていくのかを想像することができ、強く印象に残ります。彼女の他の作品も読み、イヤミスの魅力をぜひ感じてください。

ケーキの切れない非行少年たち

著者・編集者

宮口幸治 著

叢書・出版社

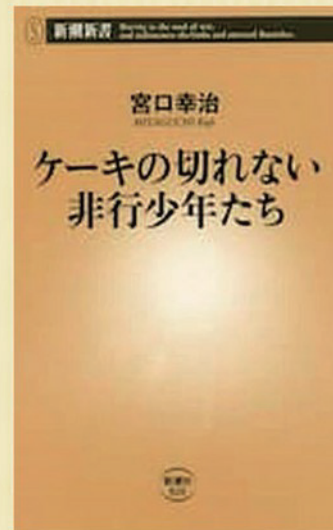
新潮新書 新潮社

発行年

2019年7月

請求記号

368.71 ミ



児童精神科医である著者は、多くの非行少年達と出会う中で、「反省以前の子ども」がたくさんいるという事実気づく。少年院には、認知能力が低く、「ケーキを等分に切る」ことすらできない非行少年が大勢いた。問題の根深さは普通の学校でも同じで、人口の十数%いるとされる「境界知能」の人々に焦点を当てて、学校や社会生活で困らないように導く認知機能トレーニングについて紹介している。

実は身近にいるかもしれない「認知機能に何らかの障害がある人々」を「緩い社会的包摂」のもとに通常の社会生活を送ることが出来る状態に置くことは、今の日本や世界に非常に大切なこととなってきている。2001年大阪教育大学附属池田小学校児童殺害事件、2008年秋葉原無差別殺傷事件、2021年大阪北新地ビル放火殺人事件、いずれも社会からの孤立感によって自暴自棄となり、拡大自殺を図った事件である。今後の治安維持にも「社会から見捨てられない」という状態をつくっていくことが求められる。

新編 風の又三郎

著者・編集者

宮沢賢治 著

叢書・出版社

新潮文庫 新潮社

発行年

2021年11月

請求記号

913.6 ミ



皆さんは「宮沢賢治」という方を知っていますか。現在でも親しまれている作品を数多く残した明治生まれの詩人であり、童話作家です。みなさんも『アメニモマケズ』や『注文の多い料理店』などは聞いたことがあるのではないのでしょうか。

彼の作品には耳に残る言葉が多いと感じます。『風の又三郎』もその一つです。

「どっどど どどどど どどど どどう」という書き出しで、勢いを感じるようなこの話の他、『やまなし』など全16編を収録しています。

男女ユニットのアーティスト、ヨルシカのデジタルシングルデザインのコラボカバーにも注目です。

羊をめぐる冒険

著者・編集者

村上春樹 著

叢書・出版社

講談社文庫 講談社

発行年

2004年11月

請求記号

913.6 ム



村上春樹の長編作品には、ある一貫した特徴があると私は考えている。それはどの作品でも主人公が知的で、やや冷めた目で人生を捉える性格を持っている点だ。さて、「羊をめぐる冒険」という作品にもその主人公は健在である。彼は星形の斑紋を持った羊を探す旅にでる。彼の昔からの親友である「鼠」からの手紙で物語は展開し始める。途中「羊男」という謎のキャラクターが出てくるが、それも村上ワールドではその魅力の一部になっている。羊と「鼠」の関係は何なのかに思いを巡らせながら、最後のクライマックスでは、感動的な場面を迎えることになる。村上春樹の世界を最もわかりやすく表しているこの作品を推薦する。村上春樹がノーベル文学賞を未だにとれないのは、この主人公の性格の近似性であるかもしれないが、私は彼の作品が大好きだ。

ゾウの時間ネズミの時間

サイズの生物学

著者・編集者

本川達雄 著

叢書・出版社

中公新書 中央公論新社

発行年

1992年8月

請求記号

481.3 ㇿ



同じ時間でも長く感じたり、短く感じたり時間の流れの感じ方はいろいろです。動物の形や大きさや重さがその行動パターンに影響し、生命の時間という寿命にも関係するとしたらどうでしょう。動物のサイズという新しい視点から生物理解の面白さを説いた科学書のロングセラーです。

渋江抽斎

著者・編集者

森 鷗外 著

叢書・出版社

中公文庫 中央公論新社

発行年

1988年11月

請求記号

913.6 ㇿ



森鷗外といえば、安楽死を扱った「高瀬舟」や心優しい姉弟の苦難を描く「山椒大夫」などが有名だが、歴史小説が好きな人には『渋江抽斎』もお勧めだ。題名となった渋江抽斎は、江戸時代の医者で学者でもあり、鷗外が収集した書物にその名がしばしば記されていた。同じ書物を好む人物として共感した鷗外は、人に手紙を出し、墓を巡り、親戚を探し出して、抽斎やその家族、友人たちの姿を明らかにしていく。初めは「渋江抽斎」が誰なのかを探っていく推理小説のような面白さがあり、その後は抽斎と個性的な友人との話が広がっていくのも楽しい。またその妻五百（いお）と娘陸（くが）の生き抜く姿は、抽斎以上に生き生きと描かれており、魅力的である。

ジャポニスムふたたび

著者・編集者

森谷明子 著

叢書・出版社

牧羊舎

発行年

2020年4月

請求記号

モ



写真の登場によって行き詰まりを見せていた西洋の芸術表現に、突破口を開くべく救世主が現れた。それが北斎や広重をはじめとする日本の芸術であった。19世紀末にもたらされた「ジャポニスム」は、人間中心主義から自然中心主義へ、そして生物多様性や、個の尊重など、西洋の近代合理主義に浸りきった社会に、様々な意識の変革「パラダイムシフト」を推し進めていった。地球社会全体が「持続不可能」な状況に陥っている21世紀、芸術の範疇を超え、「パラダイムシフト」の波が、ふたたび「日本」から巻き起こることを世界は期待している。

本書を通して、一人でも多くの方が、今日本人として何かできるかを考えるきっかけになれば幸いです。

ヒロシマ・ナガサキ二重被爆

著者・編集者

山口 彊 著

叢書・出版社

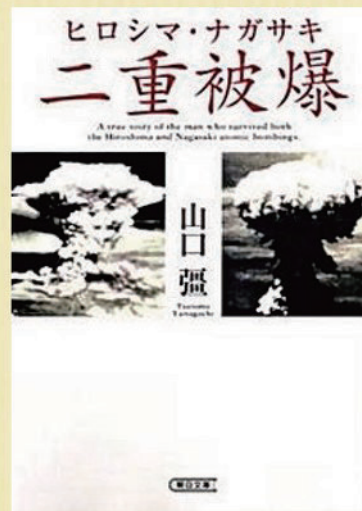
朝日文庫 朝日新聞出版

発行年

2009年7月

請求記号

916 ヤ



長崎で造船技師をしていた筆者は、たまたま出張で来ていた広島で被爆し、やっとのことで長崎に帰ることができたのですが、そこでまたもや被爆してしまい「二重被爆者」になってしまいました。その後、二重被爆の事実は封印してきましたが、息子さんが原爆症で亡くなったことを機に一大決心をします。英語力を生かして、米国などで「核は人間の世界にあってはいけない」と核廃絶を訴えながら、2010年1月に亡くなりました。東日本大震災以降、原子力発電所の稼働是非が問題になっていますが、それ以前にあった被爆者の壮絶な戦いを、読んで考えてもらいたいと思います。

ココ・シャネルの言葉

著者・編集者

山口路子 著

叢書・出版社

だいわ文庫 大和書房

発行年

2017年10月

請求記号

289.3 ヤ



ココ・シャネルという名前を聞いたことがありますか。ファッションに興味がある人はもちろんですが、デパートの化粧品売り場を通れば、2つの「C」の文字を左右対称に重ね合わせたシャネルのロゴマークに出会うでしょう。シャネルの香水といえばマリリン・モンローも愛したNo5。

ガブリエル・シャネル(通称ココ・シャネル)は、1883年8月19日フランスのソミュールで生まれました。母親は彼女が12歳の時病死、父親は失踪。姉弟妹は孤児院、寄宿舎、修道院と転々として育ちました。獅子座生まれの強い自尊心と未来への野心が、今日の地位を確立し、素晴らしい人たちとの出会いがチャンスを与えてくれました。20世紀という新しい時代を生きて、新しい女性のためのスタイル(シンプルな帽子やドレス、喪服という概念を捨てた黒いドレス、イミテーションジュエリーの流行など)を確立させて、没後50年経った今も圧倒的なブランド“CHANEL”帝国を堅持しています。シャネルは「美」、「恋愛」、「ファッション」、「仕事」、「人生」に好き嫌いをはっきりさせた強気と自信に満ちた多くの名言を残しています。皆さんも何かに迷いがあるときシャネルの言葉を思い出してください。

百年法 (上)(下)

著者・編集者

山田宗樹 著

叢書・出版社

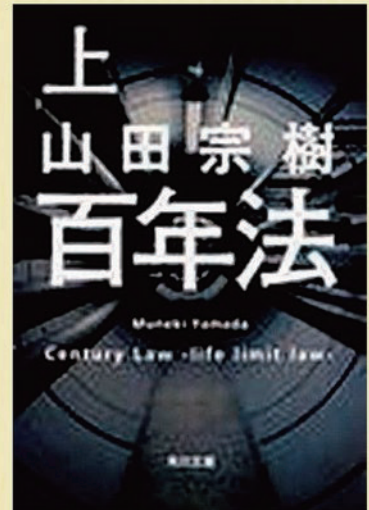
角川書店

発行年

2012年7月

請求記号

913.6 ヤ



人類にとって永遠の憧れである「不老不死」。それが新技術により実現できるようになった近未来の日本が舞台となっている。不老不死が実現した社会では世代交代が止まり国家が衰退した。それを解決すべく制定されたのが「不老不死の治療を受けた100年後に死ななければならない。」という内容の通称『百年法』という法律である。この百年法をめぐる社会的混乱や人間ドラマが描かれており、ストーリー展開のテンポも良いので、頁数の多い作品であるが一気読みしてしまう。

本書を読んで、老いることや死ぬことの意味、また限られた命を全うすることの大切さを考える良い機会を得ることができた。

平安人の心で『源氏物語』を読む

著者・編集者

山本淳子 著

叢書・出版社

朝日選書 朝日新聞出版

発行年

2014年6月

請求記号

913.36 ヤ



紫式部の書いた『源氏物語』といえば、古文の難しさに頭を悩ませるのみで留まってしまう人が多いだろう。けれども本当は、人々の恋愛や人情を細やかに描いた長編小説であり、1000年以上読み継がれてきた理由のある作品である。本書は、一帖ずつあらすじとその背景を教えてくれるため、古文の奥にある本当の面白さを理解する手助けとなるだろう。ちなみに『源氏物語』を漫画にした大和和紀の『あさきゆめみし』を先に読むと、さらに分かりやすい。また、同じ著者による『枕草子のたくらみ』では、紫式部と同時代に生きた清少納言の『枕草子』に一貫した意図を読み取っていく。清少納言の生き生きとした姿を知りたい人には、こちらもお勧めである。

レ・ミゼラブル (上)(下)

著者・編集者

ヴィクトル・ユーゴー 著

豊島与志雄 編訳

叢書・出版社

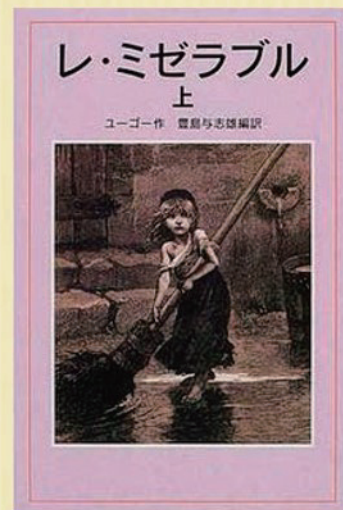
岩波少年文庫 岩波書店

発行年

2001年1月

請求記号

953.6 ユ



ミュージカルで有名な『レ・ミゼラブル』。原作を読みたくても、そのボリュームに尻込みしてしまう人もいるのではないのでしょうか。そんな人にお薦めなのがこの岩波少年文庫版です。ジュニア向けだから内容が浅くなっているのでは?という心配は全くありません。むしろ洗練されていてストーリーが掴みやすくなっています。舞台はナポレオン1世の第一帝政が倒れた後の時代、ルイ18世やシャルル10世のブルボン復古王政とルイ=フィリップの七月王政期のフランスです。主人公ジャン・ヴァルジャンやそれを追うジャヴェール、少女コゼット、登場人物たちを通して作者が伝えたかったことは何か、この本から感じ取ってみてください。

A color of his own じぶんだけのいろ

著者・編集者

レオ＝レオニ 作
谷川俊太郎 訳

叢書・出版社

好学社

発行年

2018年5月

請求記号

E レ



日本語で「じぶんだけのいろ」というこの絵本は、1匹のカメレオンのお話です。このカメレオンには悩みがありました。“Parrots are green” “goldfish are red” “elephants are gray” そう、オウムや金魚、ゾウにはそれぞれ「じぶんだけのいろ」があるのに、カメレオンの自分には、「じぶんだけのいろ」がない、と悲しい思いを抱いていたのです。春になり、カメレオンは年上のカメレオンに出会います。この出会いで、カメレオンの心が変わっていきます。果たして、「じぶんだけのいろ」を見つけられるのでしょうか。英語版も易しい英語なので、ぜひ美しい絵とともに楽しんでください。

あなたが選んだとっておきの本

著者・編集者

叢書又・出版社

発行年

請求記号

MEMO

メモページ

編集後記

2012年に第1版を制作した「図書100選・図書館ガイド」も、2018年の改訂2版を経て、今回改訂3版の発行となりました。

図書館では、デジタル化へ変化する社会に対応するため、書籍だけでなく、雑誌、ウェブサイト、新聞データベースなどを活用できるよう整備し、図書委員による、新着図書のサイネージ(電子看板)を通じ、新鮮な情報を提供できるように努めています。また、閲覧室の机と椅子を可動式に変更し、ラーニング・コモンズとして利用することができるようになりました。この改訂版を通じて、みなさんが図書館の魅力を知り、利用しやすくなることを願っています。

「図書100選」は多くの教職員や図書委員が1冊ずつ丁寧に紹介文を作成しました。紹介文を読むだけでも楽しめるようになっているので、ぜひゆっくり読んでください。

最後になりましたが、今回の改訂にあたり、助言や原稿をお寄せいただいた教職員、生徒の皆様には心から御礼申し上げます。

図書館司書 石切山恵

図書100選・図書館ガイド

2023年4月7日 発行

発行 静岡学園中学校・高等学校 図書館

〒420-0833

静岡市葵区東鷹匠町25

印刷 株式会社サイラン

※本冊子に掲載した書籍の表紙写真は、発行元の出版社に許可を得て掲載しています。

電子書籍のご案内

静岡学園のホームページ上で電子書籍版もご覧頂けます。

<http://www.shizugaku.ed.jp/ebook/>